

Information

英語道場からの案内

4月～5月のお休み

瀬戸道場の休み

4月29日(水)・30日(木)
5月1日(金)

三郷道場の休み

4月はありません。
5月以降は未定です。



英語道場
www.do-jo.com

Time to say good-bye.

お別れの時が来ました

約1年半続きましたこの **Dojo-Journal** ですが、英語道場外への配布は今回をもって終了します。ご愛読ありがとうございました。

英語の学び方や発音記号、身近なところにあるたくさんの英語、英語の語順の簡単なことなど、読者の皆様の英語に対する『拒否感』が少しでも減れば、このジャーナルの役目は十分に果たされたと思います。

英語道場生のご父兄へは、今後も多少形を変えながらジャーナルは継続していくつもりですので、今後もご愛読いただけたらと思います。

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2009年4月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

目次
CONTENTS

- A 宝島：大特集 最終号：『さよなら』編
B 英会話 日常会話編（その6）

菜の花畑に
入り日薄れ



見渡す山の端
霞深し

『さよなら』その1

“ Good-bye / Good-by. ”
さよなら

英語での『さよなら』の代表格は Good-bye / Good-by. ですね。日本語にも入っているように、簡単に Bye. とか Bye-Bye. とも言います。

ところで、どうして Good-by. で『さよなら』のような意味になるか考えてみたことはありますか？

実は Good-by. Good-bye. God bwy.

God be with ye. = 『神があなたと共にいますように』という道筋で Good-by. になったという歴史があるようです (ye は古い英語で、今の you)。

さて、この Good-bye / Good-by. ですが、日常の簡単な『さよなら』から、永遠の別れの『さようなら』まで、幅広く使われます。イギリスのパブリックスクールを舞台にした有名な映画(本もあり)『チップス先生さよなら』は知っている人も多いでしょう。このタイトルも英語で言えば...

“ Goodbye Mr. Chips. ”
ですよ。

A 宝島：大特集

『さよなら』あれこれ

年度の変わり目の4月はクラス替え、卒業、異動など、あちこちで『別れ』の言葉が交わされる季節でもありますね。

もちろん一口に『別れ』といっても、翌日にまた再会するするような別れもあれば、二度と再び会うことのない、このジャーナルの最終号のようなお別れもあります。

そこで、Dojo Journal 最終号では、英語の『さよなら』の表現をあれこれ集めてみました。同じ『さよなら』でも場面によって色々ありますよ。

『さよなら』その2

“ See you. ”
またね！

これも『さよなら』の代表格ですが、意味は文字通り『(また)あなたに会おう』という感じです。

この表現には次のようないろいろなバリエーションがありますよ。

- “ See you later. ” 『また後ほど・またいつかね』
“ See you again. ” 『また会おう』
“ See you soon. ” 『またすぐ会おう』

上のように の部分を入れ替えるだけで、様々なニュアンスが出せますから、次のような表現も覚えておくといいですよ。

- “ See you next Monday. ” 『今度の月曜にね！』
“ See you in two weeks. ” 『2週間後にね！』

『さよなら』その3

“ Take care. ”
体に気を付けてね

take care of ~ で『~の世話をする』という熟語を暗記したことを覚えている人も多いではありませんか。例えば『誰がこの犬の世話をしているんだい?』というのを英語で言えば...

“ Who takes care of this dog? ”

となります。
この『~の世話をする』の『~』の部分に yourself を入れて...

“ Take care of yourself. ”

たとえば、『あなた自身の世話をしなさい=お体を大事にね』という意味になります。見出しの“ Take care. ”はそれを短くしたもので、言い手の気持ちは『体に気を付けてね』という感じが含まれています。
この時期、三寒四温とも言われるように、暖かかったと思うと急に冷え込んだりもして、おまけに花粉が大量に飛散したりして体調を崩す人も多いでしょう。どうか皆さんくれぐれも...

“ Take care of yourself. ”

『さよなら』その4

“ Farewell / Adieu. ”
ごきげんよう・さらば

同じ『さようなら』でも、長い別れや永遠の別れでは Farewell を使うことが多いようです。名残惜しさを感じさせる『さようなら』の感じがしますね。

また、送別会は英語では a farewell party といい、告別の辞は a farewell speech というように、他の名詞に付けてもよく使います。ちなみに、ヘミングウェイの名作『武器よさらば』の本当の題名も...

“ A Farewell to Arms* ”

*arm は単数形は『腕』複数形は『武器』です。

一方の“ Adieu. ”も同じように長い別れや永遠の別れに使うことが多いようで、イギリスの名歌『グリーンズリーブス』の中でも Farewell とともに別れの言葉として出てきます。

さて、英語の『さよなら』の解説もこの辺で止めておきましょう。みなさん1年と4ヶ月のおつき合い本当にありがとうございました。では...

“ Adieu. ”

B 英会話...日常会話編(その6)

“ Good-bye ”の代わりにこんな表現も使ってみましょう。

Take it easy. 「じゃあね!(気楽にやれよ。)」



もともとは上の対訳のように『気軽に考える』『気楽にやれよ』という意味ですが、『じゃあ、さよなら』の代わりに気軽に使われる表現です。言っている方も別に深い意味を含んでいるわけではなく、一種の決まり文句となっています。

お笑い“英文法”完

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ

「何を？」
「このジャーナルがどうした？」
「ああ、知ってるよ。」
「オレは知らない。」 I don't know.
「でも、聞いたんだけどさア...」 But I hear
「このジャーナルはな」 (that) this journal
「続くそうだ。」 will continue
「別の形だ。」 in a different style.
「何が？」
「どうかなア...」 I'm not sure.
「ま、始まりがあれば終わりもあるさ。」
「何が？」
「お前の英語がどうした？」
「それは良かった。教えた甲斐があるってもんだ。」
「そうだろ。『誰が』『どうした』ってやっていけば自然にできてしまうんだからな。こんな簡単な語順はないだろうなア。」
「基本は決して難しいものじゃない。それを大切にすんだ。」
「お前に言われたくねえや。」
「そのとおりだ。それが分かっただけで十分さ。」
「突然何を言い出すんだ？」
「何が？」
「ははっ、偉そうに！」
「では皆さんさようなら。Farewell!」

カン造のセリフ

「おーい、キン太。知ってるか。」 Do you know
「このジャーナルだよ。」 (that) this journal
「終わるんだって。」 will end?
「なんでだよ？」 Why?
「そうかア。」
「何を？」
「どうした？」
「えっ？どうやって？」
「ふーん。でも、あるのかなア...？」 Are there
「オレ達の出番だよ。」 chances for us to appear?
「寂しいなア...」
「そうだなア。でも、キン太のおかげだな...」 But thanks to Kinta,
「オレの英語だよ。」 my English
「ずいぶん良くなった。」 has become better.
「なんて言っても、英語の語順は分かりやすかった。」
「最初は簡単すぎて信じられなかったけどな。」
「そのとおりだなあ。ツラはずいだが、いいことを言う。」
「ホント、基本を大切にすりゃいろいろ見えてくるもんだ。」
「読者の皆さん！」 Dear our readers,
「分かりましたか？」 do you understand
「基本が大切だってこと。」 (that) basics are important.
「いいんだって。とりえずこれが最後だから。」
「さようなら。Adieu!」

Information

英語道場からの案内

3月のお休み
3月は、
1日・2日・3日が
お休みになります。



大好評です！
新しい講座の案内

高校生英語基礎講座

対象者 高校に入って英語で苦労している人
日時 毎週日曜（月4回）18:30-20:30
場所 三郷英語道場
受講料 12,000円
現在満員に近いので、需要が多ければ別の
日時での開講を検討しております。

*部活などで忙しい高校生向き

www.do-jo.com

英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2009年3月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

目次
CONTENTS

A 宝島：大特集 ----- 『英語の諺（ことわざ）』続々編

B 英会話 ----- 日常会話編（その5）

春は名だけの



風の寒さや

A 宝島：大特集
英語の諺（ことわざ）続々編

今回も英語の諺（ことわざ）です。人生の様々な局面で、あれこれ迷うようなとき、古人の知恵を借りるのも一つの方法。

今回もいろいろと役に立ちそうな諺を集めてみました。もうじき春になって、気持ちも新たにさわやかな人生をおくりたいものですね。ぜひ、この諺を活用して、気持ちのいい毎日を送ってください。

諺（ことわざ）その1

“You'll never know unless you try.”
ものは試し

直訳：『やってみなければわからない。』
解説：unless ~ 『～しないかぎり』

ある機会を前にして『やってみるか』という人と『やめておこう』と思う人の二種類があります。たいていの場合『やってみよう』という人は、いつも挑戦するし、『やめておこう』という人は、常に挑戦を避けるようです。人生は一回ですから、なるべく挑戦をしていきたいと思いますが、やみくもに突き進むのもかんがえものです。

“A good beginning makes a good ending.”
始めが肝心

直訳：『良い始め方が良い終わりを作り出す。』

初回に『終わりよければ全て良し』という諺を紹介しましたが、そのためにも始めは準備周到に行きたいものです。

諺（ことわざ）その2

“Great pains but all in vain.”
骨折り損のくたびれもうけ

直訳：『大きな苦勞をしても全て無駄』
解説：pain 『苦痛』
in vain 『無駄に』

人生、大いに挑戦して行きたいですが、思うように結果が出ることはむしろまれですね。たいていはうまくいかずがっかりするものです。

でもやはり挑戦を続けていくことで、人生は豊かになっていくものではないでしょうか。そんな人には次の諺が勇気づけてくれるでしょう。

“To lose is to win.”
負けるが勝ち

そのままで考えると、なんだか負け惜しみのような諺ですが、ものは見方によって、良くも悪くも考えられるものです。しくじってもへこまないで！

諺 (ことわざ) その3

“Fortune comes in by a merry gate.”
笑う門には福来たる

直訳：『幸運は、陽気な門から入ってくる』
解説：fortune 『幸運・財産』

この反対が『泣きっ面に蜂』ですね。少々ことが上手く運ばなくても、なんとか笑顔でやり過ごしていれば、また次の機会が訪れるものです。また、事態がとても悪い場合なども、半ばやけくそで笑っていると、幾分でも気分が晴れたりしますね。このように『笑い』を大切にしたい諺もたくさんあります。次の諺も有名なものです。

“Laughter is the best medicine.”
笑いは百薬の長

精神状態が健康に大きな影響を持つことは誰でも実感しているところでしょう。いつも朗らかに生きていけば、病気になるリスクも減ることでしょう。諺でも言ってますよ。

“Care kills a cat.”
病は気から

直訳：『心配は（七つの命を持っていると言われる）猫を殺す』

諺 (ことわざ) その4

“Everything comes to him who waits.”
待てば海路の日よりあり

直訳：『待っている人のところにはすべてやって来る』

世の中、この諺のようにすんなり行くとも思えませんが、この『待つ』には『やることをやって待つ』という意味まで含んでいるとすれば、良い諺だと思います。『人事を尽くして天命を待つ』にも通じるものがありますね。

また、トラブルなど、良くないことが起こってしまうこともあります。これも考え方一つ。昨今のような急激な景気の悪化も、これをチャンスと捉えている人たちがいます。そういう人たちがきっと心に持っている諺が...

“Good comes out of evil.”
災い転じて福となす

直訳：『邪悪なものから良いものが現れる』

大変な世の中になっていますが、皆さんもこの苦難を嘆くのではなく、次のステップへの種まき期間と考えて前向きに生きて行こうではありませんか。

諺 (ことわざ) その5

“People will talk.”
人の口に戸は立てられぬ

直訳：『人はどうしてもしゃべるものだ。』
解説：will 『(強い意志を表して) どうしても~する』

世の中、ゴシップの好きな人がいるものですね。他人のことを話題にすること自体は悪いことではありませんが、どうせならその人のいないところでは、その人に関して良いことだけを話した方が気持ちいいと思います。

一方で、まわりが自分のことをなんて言っているかとても気にする人がいますが、これも度が過ぎるとばかばかしいものですね。自分が気にしているほど他人は自分のことを気にしていないという『重要な真理』は知っておくべきでしょう。諺でも次のように言っています。

“A wonder lasts but nine days.”
人の噂も七五日

直訳：『驚きも九日しかもたない』
解説：but (ここでは)『ほんの~』の意味

『へ~』って驚くようなことでも、その新鮮さはあまり続かないものですね。これが世間というものかも知れません。

諺 (ことわざ) その6

“There is kindness to be found everywhere.”
渡る世間に鬼はなし

直訳：『どこにでも親切は見つけられる』

世の中、嫌な事件が多くて、この諺を素直に受け入れられるご時世では無いかも知れませんが、だからこそこういう『信じる』気持ちが大切なのかも知れません。

新聞などを読んでいても、ろくなことが書いてないとよく思うのですが、その一方で、人の親切や立派な行為に感動させられるような記事もあります。『まだまだ世の中捨てたものじゃない』と人が思えるようなことを自分でも心がけていきたいものです。そうすることで、生き生きとした魅力的な目を持てるでしょう。

“The eye is the window of the soul.”
目は心の窓

浅ましいことばかりが目立つ世の中ですが、美しいものを見、美しいものに感動し、自分の心を常に美しく、また若々しく保てる人は、本当に幸福な人でしょうし、周りにもまた幸福のオーラを振りまくでしょう。きれいな事かも知れませんが、そういう生き方ができるといいですね。美しい目を持ちましょう！

B 英会話...日常会話編 (その5)

今回は人に「遠慮なく~」と進める表現です。

Don't hesitate to ask me. 「遠慮なく尋ねてください。」



_____のところに **help yourself to** 食べ物や飲み物 を入れれば「遠慮なく(食べ物や飲み物)をお取りください」という表現ができます。また **visit me anytime** を入れれば、「いつでもお越しください」となります。

Information

英語道場からの案内

2月のお休み

2月は、休みはありません。

受験生諸君へ

インフルエンザに注意！うがいと手洗いで7割は防げます。
ぜひうがいと手洗いを習慣に！



www.do-jo.com

英語道場

新しい講座の案内

高校生英語基礎講座

対象者 高校に入って英語で苦労している人
日時 毎週日曜（月4回）18:30-20:30
場所 三郷英語道場
受講料 12,000円
現在満員に近いので、需要が多ければ別の日時での開講を検討しております。

*部活などで忙しい高校生向き

目次
CONTENTS

A 宝島：大特集 ----- 『英語の諺（ことわざ）』続編

B 英会話 ----- 日常会話編（その4）



大寒



諺（ことわざ）その1

“ Opportunity seldom knocks twice.”
好機逃すべからず

直訳：『チャンスが二度訪れることはまずない。』
解説：opportunity 『機会・チャンス』
seldom 『めったに～ない』
twice 『二度』 cf. once 『一度』

ある状況をチャンスと捉えるかどうかによって、人の人生も大きく変わることがあるようです。去年の秋以来の急激な経済情勢の悪化も、人によっては好機と捉えている人がいます。こういう時こそ、発想の転換が求められます。

しかし、チャンスというのはそんなに頻繁（ひんぱん）クイズ：これを「はんざつ」と読んで、「バカでも首相になれる」という希望を与えてくれたエライ首相は誰？）に訪れるものでもなく、むしろ予期せぬ時に来るものです。そこで、あまりムキにならないで...

“ Sleep and wait for good luck.”
果報は寝て待て

諺（ことわざ）その2

“ A friend in need is a friend indeed.”
まさかの友は真の友

直訳：『必要な時の友が真に友である』
解説：in need 『必要な時』
indeed 『真に』

in need と indeed で韻を踏んでいます。普段は調子のいいことを言っている、いざという時に本当に自分の身を投げ出してくれる人は少ないものですね。

人に手助けを頼む場合も、暇な人ほどいろいろ理由をつけて断るもので、「頼むときは忙しいヤツに頼め」とも言われます。英語でも、次のような諺にそれが表されています。

自分を差し置いてとまではいなくても少々の時間を人助けに与えるぐらいの心は持ちたいですね。

“ Busiest men find the most time.”
忙しい人ほど、より多くの時間を見つける

諺 (ことわざ) その3

“ He who makes no mistakes makes nothing. ”
過ちをしないものは何も作り出さない

解説: He who ~ 『~する人』

いろいろなことに挑戦すると、当然失敗することも多くなりますね。でも失敗を恐れて何もしない人よりは、挑戦し続ける人の方が遙かに魅力的だと思いませんか？

そして、もっと魅力的な人は、失敗してもまた立ち上がり、再び挑戦していく人ですね。そういう人に贈りたい諺が...

“ He who falls today may rise tomorrow. ”
七転び八起き

直訳: 『今日転んだ人も明日は立ち上がるだろう。』

解説: fall 『転ぶ・倒れる』
rise 『上がる・立ち上がる』

そして、やれるだけのことをやったら、あとは静かに結果を待ちましょう。

“ Use the means and God will give the blessing. ”
人事を尽くして天命を待つ

直訳: 『手段を全て使え、そうすれば神が恩寵をくださる』

諺 (ことわざ) その4

“ A stitch in time saves nine. ”
今日の一針は明日の九針

直訳: 『早めに一針縫っておけば九針縫わずにすむ』

解説: stitch 『一針・一縫い』
in time 『間に合って』
save 『省く』

服のほころびは小さいうちに直しておけば一針で済むものを、「あとでいいや」と放置したばかりにピリピリと広がってしまっ、なんともならなくなったりしますね。

トラブルも芽が出たらすぐに摘んでしまえば大したことにならないのに、軽く見たばかりに大事になることがよくありますね。

もちろん、事前にきちんとしておけば、トラブルの多くは防げることが多いわけですから、これが諺にならないはずはありません。その一つが...

“ Save up for a rainy day. ”
備えあれば憂いなし

直訳: 『雨の日に備えて蓄えておけ』

解説: save up 『節約する・貯金する』

諺 (ことわざ) その5

“ One is never too old to learn. ”
いくつになっても学ぶことはできる

直訳: 『人は、学ぶことができないほど老いることはない』

解説: one 『人』
too ~ to ... 『あまりに~で...できない』

ある年輩の方でこのジャーナルを気に入ってくださっている方がいます。Bの英会話のところを楽しんで頂いているそうです。そういう人がおられる限り、このジャーナルも続けていきたいと考えています (なかなか大変ですが...本音)。

ところで、習い事というものは、どんなものであれ...

“ Nothing is hard to a willing mind. ”
好きこそものの上手なれ

直訳: 『進んでやる心に難しいものはない』

解説: willing 『自発的な・進んでやる~』

そして、コツコツと続けていれば、気が付けば...

“ Constant dripping wears away a stone. ”
点滴石をも穿つ

解説: wear away 『すりへらす』

諺 (ことわざ) その6

“ An apple a day keeps a doctor away. ”
1日リンゴ1個で医者いらず

直訳: 『1日に1つリンゴを食べれば医者を遠ざける』

解説: a day 『1日につき』
keeps ~ away 『~を遠ざけておく』

良い年にするには何といっても健康が第一ですが、大昔の『紅茶キノコ』に始まって『ココアの品切れ』ちょっと前の『納豆ダイエット』や『バナナダイエット』...。距離をおいて見ていると、どれも馬鹿げた大騒ぎでしたね。ここは1つ基本に帰って、『リンゴ健康法』がいいかも知れません。

しかし、まず何よりも大切なのは、自然の味を大切に作る日本食をもっと見直すことだと思いますが...。世界では、健康的な日本食の評価が上がっているのですから。

適度な運動と、健康的な食事。これが良い年への1つのキーかも知れません。

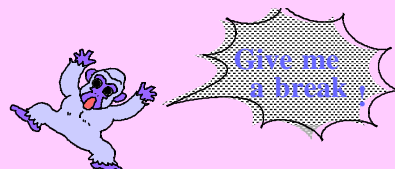
“ Nature is the best physician. ”
自然は最良の医師

解説: physician 『医者 (主に内科医)』

B 英会話...日常会話編 (その4)

今回も簡単でしかも切実な表現を...

Give me a break! 「もう勘弁してよ!」



昔『ギミアブレイク』という題名の夜のテレビ番組がありました。確証はないですが、上の英語表現をカタカナで言っていたのだと思います。この表現は__のところを入れ替えれば、普通の『私に~をください』という表現になります。

Information

英語道場からの案内

年末年始のお休み

2008 2009
12/ 29(月) ~ 1/4(日)

*A Merry Christmas
and
a happy new year*



新しい講座の案内

高校生英語基礎講座

対象者 高校に入って英語で苦勞している人
日時 毎週日曜(月4回) 18:30-20:30
場所 三郷英語道場
受講料 12,000円

*部活などで忙しい人向き

www.do-jo.com
英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年12月20日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

目次
CONTENTS

A 宝島：大特集 ----- 『英語の諺(ことわざ)』

B 英会話 ----- 日常会話編(その3)

A 宝島：大特集
英語の諺(ことわざ)

年の初めは「今年こそ...」といろいろな決意をすることが多いですね。そこで今回は『大特集：英語の諺』です。

新年を迎えるにあたっての新たな決意の参考になるよう、英語の諺(ことわざ)をいくつか紹介しましょう。

先人達の知恵を借りて、今年一年をぜひ良い年にしてください。

謹賀 新年

諺(ことわざ) その1

“Where there's a will, there's a way.”
精神一到何事か成らざらん

直訳：『意志があるところには方法がある』
解説：Where ~ 『~するところには・では』
there's ~ 『~がある』
will 『意志』
way 『道・やり方・方法』

日本語だとなんだか説教臭くなりますが、「やる気を出せば、それなりの方法はあるものだ。だから簡単に『できない』といってあきらめるな。まずよってみよう!」という激励のことわざです。

このことわざは、英語道場のモットーでもあり、チラシや紹介カードには必ず使っています。また、英語を指導する際には次のような変形バージョンもよく使います。

『やる人間はやる方法を探す。やらない人間はできない口実を探す。』

諺(ことわざ) その2

“Actions speak louder than words.”
言葉よりも行動

直訳：『行動は言葉よりも大きな声で話す』
解説：actions 『行動』
speak 『話す・語る』
louder 『より大きな声で』
words 『言葉』

『不言実行』を表したことわざです。しかしやみくもに行動に走るのも...

“Haste makes waste.”
急がば回れ

直訳：『急ぎはムダを作り出す』
解説：haste 『急ぐこと』
makes 『作り出す』
waste 『無駄・ゴミ』

「ヘイ... メイ... ウェイ...」で韻になっていますよ。

諺(ことわざ) その3

“Never put off till tomorrow what you can do today.”
今日できる事を明日まで延ばすな

解説: put off 『延ばす』
till tomorrow 『明日まで』
what you can do today 『君が今日できること』

「分かったやいるけど、ついつい...」というのが人間ですからなかなか実行はできません。そこで良い言い訳のことわざが...

“Better late than never.”
遅れてもしないよりはマシ

解説: better ... than ~ 『~より...の方がまし』
late 『遅れて(やること)』
never 『決してやらない(こと)』

私達凡人は基本的には『ぐうたら』ではないかと思いますが、そんな人へのありがたいエールですね。それでもやらない人には、こんなことわざは？ただし、悪用してはいけませんよ。

“All work and no play makes Jack a dull boy.”
いつも勉強して全然遊ばないと子供はつまらない奴になる
=よく学び、よく遊べ(遊んでばかりはダメ！)

諺(ことわざ) その4

“A rolling stone gathers no moss.”
転石に苔むさず

直訳: 『(川の中で) 転がっていく石には苔が生えない』
解説: rolling stone 『(川の中で) 転がっていく石』
gather 『集める』
moss 『コケ』

もともとは『職業を転々と変わってはいは裕福になれない』という実利的なことわざでしたが、近頃では『同じところにとどまっていると、垢(アカ)にまみれる』という意味でも使われるようです。

昨今のリストラの嵐や就職難を考えると、『転職』に対する社会全体の考え方はすっかり変わってしまい、「一旦就職すればあとは安泰」という過去のことになりましたね。一方で、あいかわらず後を絶たない『役人の癒着』を見れば、後者の意味の方もなかなかの現実感があります。

求人難、リストラと、若い人が夢を持ちにくい世の中になってきましたが、若い人たちを指導している我々としては、ぜひ英語というスキルを身につけて、世界に目を向ける若者に育ててもらいたいものです。

これからはスキルを身につけながら、どんどん自分を売り込んでいかなければいけない時代になりそうで、英語を手始めに、『転がりながらどんどん苔をつけて』いってほしいものです。

諺(ことわざ) その5

“Make hay while the sun shines.”
好機逃すべからず

直訳: 『日が照っているうちに干し草を作れ』
解説: hay 『干し草』
while ~ 『~している間に』

『チャンスは誰にも訪れるが、それをつかむ者は少ない』ということわざもあるように、チャンスというのは意外と多く来るものです。それに気が付くかどうかは、プラス思考かマイナス思考かで大いに違ってくるのではないのでしょうか。『転んでもただでは起きないゾー!』という気持ちが大切でしょうね。

これとは少し違いますが、『時間』の大切さを表したことわざで次のようなものもあります。time tide で韻を踏んでいますよ。

“Time and tide wait for no man.”
歳月人を待たず

直訳: 『時間と潮の満ち干は、誰も待ってくれない』
解説: tide 『潮の満ち干』
wait for ~ 『~を待つ』

先月号でやった Time flies like an arrow. よりも、教

諺(ことわざ) その6

“All is well that ends well.”
終わりよければ全てよし

直訳: 『良い終わり方をしたものは全てよし』
解説: that ends well 『上手く終わる~』
All にかかる

シェークスピアの作品の中で使われてからことわざになった表現だと聞いています。1年の始まりに出すことわざではないように思えますが、これから1年の間にいろいろなことをやっていく過程で、道中ではなかなかことが上手く運ばないこともあるでしょう。そんなときは、最後にこの言葉が言えることを信じてやり続けましょう。

そしてそれでも、万一失敗したら...

“Failure teaches success.”
失敗は成功のもと

を思い出しましょう。きっと次のチャンスがあります。

直訳: 『失敗は成功を教える』
解説: failure 『失敗』
success 『成功』



B 英会話...日常会話編(その3)

今回は簡単でしかも新しい年にふさわしい表現を...

Have a happy new year! 「よい年を！」



この表現は__のところを入れ替えて a nice day「よい一日を」、a nice weekend「よい週末を」、a good evening「よい夜を」、a nice trip「楽しい旅行を」のように、いろいろな場面で使えますよ。

目次
CONTENTS

- A 宝島 ----- 今回の“宝島”は『楽器・音楽』
- B 特集 ----- 特集『英語の諺(その1)』
- C 話題 ----- スライスハム
- D 発音 ----- 間違えるとタイヘン
- E 英会話 ----- 日常会話編(その2)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

英語道場からの案内

年末年始のお休み

2008 2009
12/29(月) ~ 1/4(日)

A Merry Christmas
and
a happy new year



www.do-jo.com
英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年11月20日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

A 宝島:身近な英語の宝庫...『楽器・音楽』

今回の宝島は『楽器・音楽』。音楽や楽器にも「へ〜！」って思うような『お宝』がいろいろありますよ。

シンフォニー(交響楽)
symphony

sym は『一緒に』、phony はもともと phone で『音』、つまり『みんなで音を出す』という意味です。

sympathy だと『一緒に』と pathy 『心』で『共感・同情』となります。そして pathy 『心』の前に tele 『離れた』を付けると telepathy 『テレパシー』となり tele に phone 『音』を付けると telephone 『離れたところの音(を聞く機械) = 電話器』です。ちなみに television は『離れた映像 = テレビ』ですよ。

トライアングル
triangle

このジャーナルのNo.1の『話題』で mono uni が1を表すことをお話ししましたね。またNo.2では bicycle = 『2つの輪 = 自転車』、つまり bi が2を表すことをお話ししました。

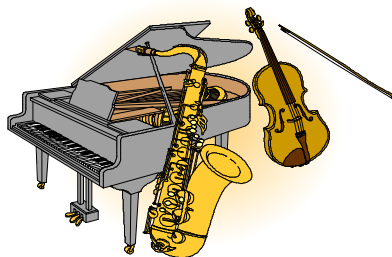
そこで次が3を表す tri となります。『トライアングル』とは文字通り tri 『3』 + angle 『角度・角』 = 『三角形』という意味で一般的に使う英単語で、それがそのまま楽器の名前になっているだけなのです。名前に全然工夫がないちょっと可愛そうな楽器です。

『アングル』という言葉も日本語の中で『~の問題を...のアングルで捉えている』というように使いますが、もともとはカメラアングルの発想から出た言葉で、対象をどの角度から見るかを表した言葉です。

フィルハーモニー
philharmonic

名フィルとかベルリンフィルと言うように略して呼ばれますが、全部書くと philharmonic です。この phil は『愛する』という意味ですから philharmonic は『音楽愛好』という意味です。

ちなみに『哲学』という難しい言葉は英語では philosophy で『知を愛する』という意味です。



オルガン organ

オルガンと言うと日本では音楽室にある移動式の小さなオルガンを想像しますが、あるいは『リードオルガン』で、オルガンは本来パイプオルガンのことです。organ という単語は『道具・器具・体の器官』を意味し、楽器のパイプオルガンは『演奏するための組織的道具』という意味から来ています。

organ に『~化する』という語尾を付けると organize で、さらに organization とすれば『組織』という意味になります。ILO, NATO, OPECのOは全てこの organization の略号ですよ。

ピアノ piano

音楽用語で『ピアノ』と言えば『弱く』、『フォルテ』と言えば『強く』ですが、これと楽器のピアノとは関係があるのでしょうか？実は大有りで、ピアノが出来る前の鍵盤楽器のチェンバロは強弱が出来ませんでした。ハンマー式に改良されて『強い音と弱い音の出るチェンバロ』と言う意味で『クラヴィチェンバロ・コル・ピアノ・エ・フォルテ』と呼ばれ、それが短くなってピアノになったのです。

サクソ saxophone

1840年代にベルギーの管楽器制作者アドルフ・サクソという人によって考案されたので saxo 『サクソの』 + phone 『音楽器』ということで saxophone と名付けられました。

B 特集『英語の諺』(その1)

Time flies like an arrow.

「光陰矢の如し」

この諺は英語では「時は矢のように飛んでいく」という内容ですから、日本語とほぼ同じですね。

気を付けて欲しいのは like という単語で、最初に習うのは「~が好きである」という意味ですが、ここで使われているのは「~みたい」という前置詞です。例えば...

My son is like a monkey.

と例えば「うちの息子はサルみたいだな」となります。

さて、早いもので、このジャーナルも一般の皆さん用に作り出してもう1年。正に Time flies like an arrow. です。今回からは英語の諺の中から身近なものをここで紹介していこうと思います。

C 話題 「スライスハム」

フライドチキン・ユーズドカー・コールドゲーム...
 さて、これらの言葉には共通点がありますが、分かりますか？
 全部「～ド...」となっていますね。この「～ド」の部分は英語
 ではそれぞれ **fried used called** で、動詞の過去分詞と
 言うものなのです。「そういえば昔 go-went-gone なんてや
 ったなァ」って思い出した方も多いのでは？
 とここでこの過去分詞の表す意味の一つに「受け身」がある
 ことを覚えてますか。上の3つの例は次のようにこの使い方が
 されているのです。
fried chicken フライされたチキン
used car 使われた車
called game 「中止」のコールをされた試合
 他に日本語になっているものではこの「～ド」が抜けてしまっ
 た物もたくさんありますよ。
sliced ham スライスハム
canned coffee カンコーヒー
smoked salmon スモークサーモン
 これらの言葉は、英語の方を見てもらえば分かるように、全部
ed がついて「～された...」という意味になっているのです。

D 発音 間違えるとタイヘン

今回の発音記号は[s]と[ʃ]
 英語の発音をきちんとしないと a, b, c は「エー・ビー・シー」
 となってしまいます。実際は[ei][bi:] [si:]が正しい発音ですから、
 上のカタカナ読みで正しいのは「ビー」だけです。ただし a
 はカタカナで「エイ」と書けば正しい発音になります。
 問題は[si:]の発音です。これは日本語の仮名では表記出来ないの
 です。だから発音記号できちんと練習してください。
 そこで今日は[s]と[ʃ]の違いの練習をして、[s]に慣れてもらい
 ます。この2つの音は、声を出さずに息だけで「スシスシ...」とくり
 返しているのと違いが分かるようになります。この時に大切なのは
 唇の形を変えないことで、鏡を見ながら、唇の形が変わっていない
 ことを確認してやってください。そうすると、口の中の舌の位置が
 変わることが実感できます。分かるようになったら[s]の音だけを
 伸ばしてみてください。
注意：この発音の区別をしないと大変なことに
 英会話で **May I ~?** というのを聞いたことがありますか？
 これを使って「ここに座っていいですか」は **May I sit here?**
 この **sit** を「シット」と発音すると **shit** という単語になって
 「ここでウン をしてもいいですか？」になってしまいますよ！

E 英会話...日常会話編(その2)

早いものでもう年末が近づいてきましたね。そこで...



I wish you a merry Christmas! 「よいクリスマスを！」

この表現は「誰々に何々がもたらされることを願っている」という表現です。**a merry Christmas** の代わりに **good luck** を入れて **I wish you good luck!** と言えば、「幸運を祈る！」という表現もできますよ。

英文法

読み方の注意 の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ

カン造のセリフ

ここから読み始めてください

「それはよかった。じゃア今日も爺さんの話をやるのかな。」
 「いや、婆さんはヨン様を見て興奮して帰ってきた。だから今日は爺さんと婆さんと、前置詞を説明してやる。」
 「そうじゃない。前に置く言葉って意味で前置詞ってのが英語にはあるんだ。日本語の助詞みたいなもんだ。」
 「そうだ。だが英語は『誰が・何が』で始まるから、最初に Tom って言えばそいつが主語って分かるから『～は』『～が』にあたる前置詞はないんだ。同じように Tom found 『トムは見つけた』と言ったら自然に『何を?』ってことなるから、Tom found a wallet. 『トムは財布を見つけた』のような時の『～を』もいらない。」
 「それを今から爺さんと婆さんと説明してやる。いいか、昔々の話だ。a 爺さんが **with** a 婆さん(と) **by** a 川(のそばに)住んでいた。the 婆さんは、**to** 韓国(へ)ヨン様を見に行ったんだ。」
 「婆さんは、あいつは鼻の下が長いから嫌いだって。ま、そんなことはいいとして、the 婆さんは **from** 韓国(から)帰ってきたんだ。だから、今度は the 婆さんが **to** the 川(へ)洗濯に行った。」
 「キュウリは体が冷えるから婆さんは嫌いなんだ。」
 「今日は何も流れてこない。その代わりに **from** 川の向こう岸(から) a チワワが **toward** the 婆さん(の方へ)泳いで来た。」
 「もちろん泳げるさ。クロールだってバタフライだって背泳ぎだってなんでもこいだ。」
 「オレも見たことない。ま、いいんだ。昔の話だから。とにかく、a チワワが泳いできたので、the 婆さんは捕まえて **to** 家(に)連れていったんだ。」
 「別に、the 婆さんが **for** the チワワ(のために)何かしてやったワケではないから、the チワワが恩返しをする義理はない。」
 「おしまい。」
 「いいんだ。今日は前置詞の練習だからな。これで少しは分かったかな、前置詞の使い方が。」
 「ま、今日はそんなところでいいだろう。でも、日本語の助詞と同じで、英語では前置詞はとても大切なんだ。分かったかな?」

「おうっ、キン太。この前の a 爺さんと the 爺さんの説明はよく分かったぞ。今日は何を教えてくれるんだ。」
 「また爺さんか。婆さんは韓国旅行中で爺さんが洗濯って話か?」
 「前置詞? 爺さんが先に死ぬのか?。」
 「ふ～ん。『～は』とか『～を』みたいなやつのことか?」
 「じゃアどんときに使うんだ?」
 「いい歳してまたヨン様かよ。杉良太郎でいいじゃねえか。」
 「またキュウリが流れてくるのか?」
 「わがままな婆さんだな。じゃア何が流れて来るんだ。」
 「チワワって泳ぐのか?」
 「チワワのクロールなんて見たことないぞ。」
 「分かった、その犬が何か恩返しをするんだな?」
 「そういえば、確かにそうだなア。で?」
 「なんだ、つまらない話だな。」
 「何となく分かってきた。要は、『誰が』とか『何を』のところは語順で自然に分かるから、前置詞はいらないが、それ以外のところでは、日本語の助詞みたいに英語でも前置詞を付けるってことだろ?」
 「ちょっと分かった。次もまたよろしく。」

目次
CONTENTS

- A 宝島 ----- 今回の“宝島”は『パソコン』
- B 特集 ----- 特集『英語の学び方(最終回)』
- C 話題 ----- 秋ですねエ...
- D 発音 ----- 今回は『ジ』
- E 英会話 ----- 日常会話編(その1)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

英語道場の英検実績

最少記録	
3級	小6
準2級	中1
2級	中3
準1級	高3

英語道場では学校の教材を利用しながら、
テスト対策だけでなく、
使える英語を目指しています。

www.do-jo.com
英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年11月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

A 宝島:身近な英語の宝庫 ...『パソコン』編

今回の宝島は『パソコン』関連。すっかり身近になったパソコンからいくつか『お宝』を探してみましょう。

ソフト software

software というのはコンピュータを動かすプログラムのことを言います。これに対して、コンピュータそのものは **hardware** と言います。

他の機械と違って、コンピュータの場合は、ソフトがないとただの箱になってしまいますから、とても大切なものですね。

スクリーン
screen

『スクリーン』は映画などで使うように『画面』を意味することが多いですが、他には『ついたて』『屏風』などの意味もあります。

また動詞で使うと『ふるい分け』という意味にも使います。

マウス
mouse

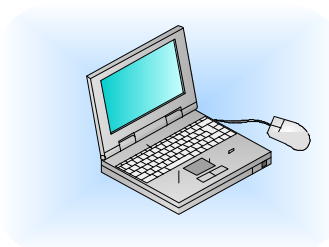
言うまでもなくもとは『ネズミ』です。もちろんその形から名付けられたことはすぐ分かりますね。近頃は、ワイヤレスのマウスも多いのでちょっとネズミらしく無くなってきましたが...

laptop には『タッチパッド』というところがキーボードの手前に付いていて、マウスが無くても同じ機能を果たします。人によって好きずきがあるようですが、筆者はいまだにマウス派です。

パソコン
personal computer

パソコンは **personal** 『個人の』と **computer** 『計算機・コンピュータ』がくっついた言葉です。

数十年前までコンピュータは、高価で大がかりな装置でしたが、今や一家に数台の時代になりましたね。これからもどんどんいろいろな機能が加えられ、パソコンなしの生活は不可能になりそうです。

ラップトップ laptop
デスクトップ desktop

『ノートパソコン』ともいう持ち運びのできる薄型のパソコンは **laptop** とも言います。lap というのは腰掛けたときの腰から膝頭のところまでで、イスに座って脚の上で使えるパソコンという意味です。上の図は **laptop** です。

一方 **desktop** は『机の上』を表し、据え置き型のパソコンを意味します。今ではどちらも10万円以下でも十分な性能のパソコンが買える時代になりました。子供からお年寄りまで、パソコンは様々な使い道があって、今では無くてはならない道具になりつつありますね。

ファイル file

『ファイル』は、1つのまとまった情報のかたまりです。もともとは1つのまとまった文書などを表しましたが、コンピュータでは、文書だけでなく、音楽や画像などもファイルとして扱います。同種のもはフォルダで整理しておきましょう。

フォルダ folder

folder はもともとは『書類ばさみ』のことで、パソコンではファイルをまとめて整理する時に使います。このように『書類はさみ』のような絵がフォルダの印です。いろいろなデータをきちんと整理しておくには是非フォルダを活用しましょう。

B 特集『英語の学び方(最終回)』

『正しい方法...No.10』

興味のある事柄を英語で読んでみよう

『英語の学び方』は今回で最終回です。ここまで述べてきたことをしっかり守ってくだされば、英語の学習はかなり効率よくできるはずですよ。

最終回の今回、みなさんにお勧めしたいことは興味湧かない内容を英文で読んでも全然ピンとないですが、逆に興味深い内容のものだと、英語で読んでも分かるところがたくさんあるので、辞書を調べたりする気になってきますから、そのようなものを読んでもらいたいと言うことです。

例えばお菓子作りが好きなお菓子は、英語で書かれたお菓子の本を思い切って買ってみてください。ある程度は書いてあることが想像できますから、辞書を引きながら読んでいけるうちにいろいろと覚えられますよ。ことに作る行程では同じような表現が何度も出てくるはずですから、自然に覚えてしまいます。

是非試してみてください。
長い間ご愛読有り難うございました。

C 話題 秋ですね...

この夏はとにかく **Hot! Hot! Hot!** でしたね。でも、もうそれもずいぶん前のことのような気がします。今はもう秋。涼しい季節になりました。『涼しい』は英語では **cool**。でも近頃よく耳にする使い方は **Cool!**。これは『カッコいい!』という意味です。日本語で『彼はクールだ』というと『冷静沉着だ』というような感じですが、英語では『素敵!』『カッコイイ!』という方が普通ようです。

さて、では **hot** はどうでしょうか。もちろん上のように「今日はとても暑い。」というような時に使いますが、食べ物で香料がきつくて口の中がピリピリカッカとするのも **hot** です。日本語では『辛い』と言うことが多いですが、『塩辛い』と紛らわしいですね。英語では『塩辛い』は **salty** といい、直訳では『塩っぱい』という感じです。

ところで『秋』は英語では **autumn** と **fall** があって、主にアメリカで **fall** が使われるようです。 **fall** のもとの意味は『落ちる』で、木の葉が落ちる季節ということで秋のことを **fall** と呼ぶようになったそうです。ちなみに『春』は英語で **spring** ですが、木や草の新芽が一気に飛び出してくる季節と言う意味で、バネのスプリングと実は同じ語源なのです。

D 発音 今回は2つの『ジ』

今回の発音記号は [dʒ] (と [ʒ])

1. [tʃ]

これは前回やりましたが、[dʒ]を説明するのに必要なので今回ももう一度やりますね。

小言を言われたり、ちょっと失敗したりしたときに『チェッ』とか『チッ』という舌打ちをします。この『チッ』というのを、声を出さずに息だけで言うと [tʃ] の音になります。次のような単語で使います。

ex. catch, watch, peach, speech, chess, check

2. [dʒ] (と [ʒ])

この音は上で練習した [tʃ] に声を付けた音です。日本語の『ジ』の音に近いのですが、[tʃ] でやったように舌の端っこを口の内側にシッカリと付けて『ジ』と強く発音してください。付けずに発音すると [ʒ] の音になってしまいます。次のような単語で使います。

ex. judge, gesture, jungle, jump, juice
ジャッジ ジェスチャー ジャングル ジャンプ ジュース

E 英会話...日常会話編 (その1)

今回からは日常会話の中で役立つような会話表現を練習しましょう。近頃は急に冷え込んだりします。そこで...

Be careful not to catch cold. 「風邪を引かないように 気を付けてね。」

この **Be careful** は「気を付けてね」という表現で、 **not to catch cold** が「風邪を引かないように」です。「飲み過ぎないように」なら **not to drink too much**、「遅れないように」なら **not to be late** と入れ替えてください。

キン太のセリフ

ここから読み始めてください

カン造のセリフ

「何を一人で英会話やってるんだ、アホ！」

「じゃあ、今日は冠詞をやろう。」

「バカ、その監視じゃない！冠詞ってのは、冠(かんむり)の言葉って意味で、英語の a とか the ってヤツだ。」

「日本語には同じようなものがないから、どうでもいいような気がするけれど、英語ではきちんと区別しなきゃいけないんだ。」

「手取り早く言えばだ、昔々あるところに爺さんがいたんだ。」

「いいから黙って聞いてる。昔々あるところに爺さんがいた。ある日爺さんは川に洗濯に行ったんだ。」

「その日はたまたま婆さんは韓国ツアーに行っていたんだよ。」

「で、爺さんが仕方なしに洗濯をしていると、上からキュウリが流れてきた。」

「桃は高いからタダでやるワケにはいかない。だからキュウリだ。」

「今から、説明するから待ってろってんだ。いいか、今の話に冠詞を付けると次のようになるんだ。昔々あるところに『a 爺さん』がいた。ある日『the 爺さん』は川へ洗濯に行った。すると上から『a キュウリ』が流れてきた。そこで『the 爺さん』は『the キュウリ』を拾ってかじって食べました。おしまい。」

「a は『ある～、ある1つの～、ある1人の～』って感じで、話に初めて出てくる時によく使う。それに対して the は、既に話に出ていて、お互い分かっているものに使うんだ。」

「そういうこと。ただし、太陽や月みたいに、世の中に1つしか無いようなものは、お互い分かるから the sun the moon って言うんだ。a と the の違いが少しは分かったかな？」

「ハ～イ、キン太。ハウアーユー？アィムファィン、サンキューアゥンド、ユー？アィムファィン、トゥー、サンキュー。」

「いいんだ、いいんだ。これが『独り言練習法』ってヤツさ。ところで、今日は何か新しいことを教えてくれるんだろ。」

「監視？誰を見張るんだ？ノゾキか？それともストーカーか？」

「This is a pen. の a みたいなヤツか？あんなのあっても無くても大して変わらないだろうが。」

「ふ～ん...、そういうものなんだ。で、a と the ってのはどうやって使い分けをするんだよ。」

「なんでいきなり昔話なんだ。」

「ちょっと待て。爺さんは山へ柴刈りに行って、川に洗濯に行ったのは婆さんだろ。」

「婆さんが『ヨン様～』ってかア？じゃあ、爺さんが洗濯でいいから、で、それがどうしたんだ。」

「キュウリ？普通、流れてくるのは桃だろ？」

「もう何でもいいや。で、爺さんはそれを拾うんだろ。で、それと冠詞がどんな関係があるってんだ。」

「なんだ、つまらない話だな。でも a と the の違いは少し分かった気がするぞ。the は『その～』って感じだ。でも a は、ちょっと分かりにくいなア。」

「なるほど。だから最初は『a 爺さん』で次からは『the 爺さん』なんだ。」

「『a 爺さん』と『the 爺さん』はよく分かった。じゃまた次回ね。」

目次	
CONTENTS	
A 宝島	----- 今回の“宝島”は『お化粧品』
B 特集	----- 特集『英語の学び方(その9)』
C 話題	----- 今回はやや高度に...
D 発音	----- 今回は簡単ですよ～
E 英会話	----- 海外旅行編(その10)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法 </div>	

Information

英語道場からの案内

長文読解講座開始(10月5日～)
 大学受験生・高校1,2年生対象の
 長文読解講座を開講します。

対象 今年度大学受験生
 場所・時間 三郷道場 日曜日 10:00-12:00
 費用 月13000円

対象 高校1,2年生
 場所・時間 三郷道場 日曜日 18:30-20:30
 費用 月12000円

www.do-jo.com

英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年10月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

A 宝島:身近な英語の宝庫...『お化粧品』編

今回の宝島は『お化粧品』関連。女性には関係の深い言葉ばかりですから
 関心を持って読んでいただけるのでは。

メイク make-up

メイクまたはメイクアップは英語では上のように書きます。間にハイフンがあるときは名詞で『お化粧品』、**make up** のようにハイフンが無ければ動詞で『完全に作り上げる』という本来の意味から『～を作り出す』『話などをでっち上げる』『損失などを埋め合わせる』などの意味で使います。

コンパクト compact

『コンパクトにまとまった～』というように、**compact** という英単語はすっかり日本語の中に入り込んでいますね。
 女性が使う鏡の付いた携帯用のおしろい入れも、ちゃんと英語でも **compact** です。このジャーナルもコンパクトでしょ？

マニキュア manicure

mami は『手』を意味し、**cure** 『治療・手入れ』を意味しています。自動車でも、ミッション車を『マニュアル車』とも言いますが、これも『手で動かす』という意味です。

ところで、足の爪のお手入れは **pedicure** といいます。もう **pedi** の意味は推測できますね。第2号のA:『自転車』編とC:『話題』のところを見てください。「へエ～」って思いますよ。

ファンデーション foundation

ファンデーションは、『設立する』という英語の動詞の **found** の名詞形で、『基金・財団』『設立』『基礎・土台』『根拠』などの意味で使います。お化粧品の場合は『化粧の基礎・土台』ということですね。ちなみに、お金を募って運用する『ファンド』 **fund** も兄弟語で『基金』『資金』という意味です。

ハイライト highlight
シャドー shadow

年輩の男性にとっては『ハイライト』という響きは、タバコの代名詞ですが、もともとは『光が最も強く当たる部分』を意味し、絵画や写真でも重要な要素の一つです。ここからまたニュース、スポーツ、演劇などで最も興味をそそる部分で使うようになりました。

お化粧の場合の『ハイライト』は、陰影を強調するために、出っばりの部分を明るくすることです。

その一方で、引っ込んでいる部分をより強調するのが『シャドー』ですね。説明は不要かも知れませんが **shadow** はもともとは『影』のことです。

マスカラ mascara

英和辞典ではそっけなく『マスカラ・まつ毛染め』と書いてあるだけですが、語源を遡っていくとスペイン語の **mask** に行き着くようです。いずれにしても『顔』に係るようです。もう少し詳しいことをご存じの方がいましたら教えてください。

エステ aesthetic

aesthetic は『美的な・美学の・審美的な』という意味で、エステティックサロンを直訳すると『美容院』という感じですが、実際は『美容院』という呼び名は先に取られてしまっていますから、仕方なく英語のままエステティックサロンとなったようです。

B 特集『英語の学び方(その9)』

『正しい方法...No.9』

日本語が混じってもいいから英語の語順

このジャーナルのウラ面にある『お笑い英文法』では日本語でも英語の語順に並べ替えて説明しています。よろしければ1号から順に『お笑い英文法』を読んでみてください。「英語の語順が意外と簡単だな」って思えるでしょう。

頭に思い描いたことを全て英語にしようと思えば単語や熟語も知らなければなりません。でも語順だけの練習なら全て日本語を使っても構いません。そしてその中で少しでも英語で言えそうなことがあればそっけなく英語にしてみましょう。例えば...

誰が? どうした? どこへ? 目的は? 誰に?
 私 行った 東京に 会うために 友人に

これが英語の語順です。この中で英語で言えるところはありますか? 試しに英語にしてみましょう。

I went to Tokyo to see a friend.

C 話題 今回はやや高度に...

みなさんは英語の **river** という単語はご存じですね。『川』です。では『競争相手』は英語で?...そう、『ライバル』です。これのつづりは **rival** です。さあ、ここで『あれっ?』て気づきましたか? つづりが似ているでしょう。実は英語の『ライバル』は『同じ川を使う者』という意味なのです。ただし『仲間』ではなく、相手が使うとこちらが使えなくなる、そんな関係です。だから基本的には敵対関係になるのです。友人をたえて『彼はいいライバルです』と言ったりしますが、英語では違和感があります。

ところで、英語の基本動詞の1つに **arrive** 『到着する』というのがありますね。空港でも到着ゲートには **Arrival** と書いてあります。さあここでまた『あれっ?』と思った人はいませんか? つづりをよく見てください。実は **arrive** は **ar + rive** なのです。頭の **ar** は **a** が大切で、これは『~に向かって』という意味です。**r** はおまけです。**arrive** という動詞の語源は『(川を運行している) 船を川岸に向ける』、つまり『(船を) 接岸する』という意味だったのです。

このように語源を探っていくと、意外な単語同士が兄弟であることを発見することがあります。

D 発音 今回は簡単ですよ~

今回の発音記号は [ʃ] と [tʃ]

1. [ʃ]

昔蒸気機関車の音をたえて「シュツシュツポッポ」と言ったものですが、この「シュツシュツ」のところを、声を出さずに息だけで言うてみてください。Sが上下に伸びたような発音記号の [ʃ] の音が出せますよ。

この音に『あ・い・う・え・お』という母音を付けると日本語の『シャ・シ・シュ・シェ・ショ』になります。次のような単語で使っています。

ex. **fish, English, dish, shadow, shake**

2. [tʃ]

小言を言われたり、ちょっと失敗したりしたときに『チェッ』とか『チッ』という舌打ちをします。この『チッ』というのを、声を出さずに息だけで言うて [tʃ] の音になります。

次のような単語で使っています。

ex. **catch, watch, peach, speech, chess, check**

E 英会話...海外旅行編 (その10)

海外旅行では土地勘がありませんから、歩いたものか乗り物を使ったものか分からないことが多いですね。そこで...

How far is it to the station?

この **to the station** のところを **to the nearest subway station** にすれば「一番近い地下鉄の駅」になります。また有名な観光地の名前を入れて **How far is it to London Bridge?** のように尋ねることもできますよ。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ

「おい、カン造。今回も尋ねる方法を教えるから、よく聞けよ。」
 「そういうわけじゃない。尋ね方はあのままだ。ただ、人に何が尋ねるのは2種類あるけど分からないか?」
 「日本語でも同じだけど、『君はここに住んでいるの?』って尋ねられたら、相手は『はい』か『いいえ』だけ答えればいいよな。」
 「最近、お前にも知恵が付いてきたなア。そのとおりだよ。英語でこういう尋ね方をどうやって言ったらいいか教えてやろう。」
 「なんだか、話し方まで賢そうになってきやがったなア...。たしかにそのとおりだ。その『どこに?』ってのは Where っていうのを最初に言っておいて、そのあとは普通の尋ね方と同じだ。」
 「『誰?』ってのは who だ。」
 「じゃア次は『どんな(様子や状態)?』ってのだが...。」
 「へえ~、カン造の脳味噌も一人前になってきたなア。」
 「おいおい、あんまり調子に乗るなよ。じゃア『誰がここに住んでいるの?』って英語で言ってみな。」
 「誰だか分からないから Who って尋ねてるんじゃないか。」
 「残念でした。どっちもダメ。誰だ、『ちょろい』なんて言ったのは?」
 「人間、謙虚さが大事だ。じゃ、教えてやろう。英語は『誰が+どうした+~』で、その『誰が』が分からなきゃ、そこに Who を入れて、あとは『どうした』を付けるだけだ。ただし who は三単現扱だから...」
 「そうそう。謙虚に謙虚に。」

カン造のセリフ

「この前の Am I ~? とか Do you like ~? 以外にも尋ね方があるのか?」
 「2種類の尋ね方? よく分からないや。さっさと教えるよ。」
 「分かったゾ~。それが1つの尋ね方で、もう1つの方は『君はどこに住んでいるの?』みたいに、相手が何かを答えなければいけない尋ね方だろ。『どこ?』とか『いつ?』みたいに。」
 「例えば『君はここに住んでるの?』だったら Do you live here? でいいんだろ?...てエことは、『どこに?』ってのをどうやって言うかが問題だ!」
 「ということは Where + do you live? ってことか。なんだ簡単なものだ。へへん! じゃ、『誰?』ってのは?」
 「じゃア『お前は誰だ?』は Who + are you? だな。な~んだ。カンタン、カンタン。」
 「へへ~ん。How are you? っていうの知ってるゾ~。how だろ~。」
 「ちょろいもんさ。なんでも来~いだ。」
 「そんなの簡単なもんさ。まず『誰?』だから Who で始める。次は一般動詞の疑問文だから do ...、does ...。あれ? この次は誰を持ってくればいいんだ?」
 「おう! そういえばそうだ。てエことは... Who do live here? かなア...。なんか変な感じだなア。Who does live here? かなア。」
 「くそ~っ、悔しいなア。分かったよ。オレが悪かった。で、なんて尋ねればいいんだ?」
 「もう分かった。Who lives here? ってことだ。なるほどねエ。」
 「ホ~、ホケンキョだ。な~んちゃって! ではまた次回。」

目次
CONTENTS

- A 宝島 ----- 今回の“宝島”は『オリンピック』
- B 特集 ----- 特集『英語の学び方(その8)』
- C 話題 ----- 「マンションに住んでいます」なんて...
- D 発音 ----- しっかり区別
- E 英会話 ----- 海外旅行編(その9)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

英語道場からのご案内

高校生対象
長文対策講座開講

基礎長文クラス

難関大学受験クラス

詳細は下記までお電話を

www.do-jo.com

英語道場

0561-85-3544

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年9月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

A 宝島:身近な英語の宝庫 ...オリンピック編

今回の宝島は『オリンピック』。北京オリンピックにはちょっと遅れましたが、冬季オリンピックもやって来ます。前回に続きスポーツから『お宝』を。

オリンピック Olympics

オリンピックと言う名前は、ゼウスの神殿のあったオリュンボス(オリンピア)の名前に由来しています。ここで古代オリンピックが開催されたことから名前がつけられました。IOCなどでは、オリンピアを真実の女神と神格化しています。ちなみに、戦前はオリムピックと言う表記でした。

シンクロ
synchronized

syn は『同じ』を意味し、chro は『時』を表します。つまり synchro は『同時進行』という意味です。オリンピックの水中では、音楽に合わせて水中で様々な動作の美しさと調和を競う競技となりました。

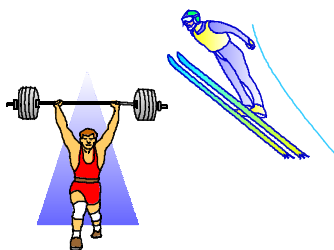
ウェイトリフティング
weight lifting

weight は『重さ』を意味し、『体重』などの意味でも使いますね。lifting は lift という語の～ing形です。リフトも日本語になっていますね。基本的には人やものを持ち上げることです。また『人を車に乗せること』も意味しますから、『家まで車で送ろう』と言うときは次のようにも言います。

I'll give you a lift home.

バイアスロン
biathlon

バイアスロン(biathlon)とは、二種競技の事で、ギリシャ語で『2つ』を意味する接頭辞の bi(第2号 bicycle 参照)に athlon(競技)を合成した造語です。一般にはクロスカントリースキーと、ライフル射撃を組み合わせた距離競技で、1960年スコパレー冬季オリンピックから正式種目となりました。



ファイナル final

英語の fine は『素晴らしい・好天気の・(体調が)快調だ』などの意味でよく使いますね。でも同じつづりで音楽用語だと『ここで終了』です。また映画の終わりに Fine というのが出てきたのを見たことがありますか？

実は fine の基本的な意味は『終わり』なのです。それが『終わりまで仕上げた 素晴らしい』とか『争いの終わりで払うもの 罰金』などの意味に広がりました。

スポーツで final と言うときは、試合の最後の部分、あるいは決勝戦を意味します。ちなみに学生に取っては嫌な言葉『期末試験』は finals です。

マラソン marathon

紀元前450年、アテナイを落とすためにマラトンに上陸したペルシャの大軍を撃退したことを、一人の兵士が伝令となり、アテナイの城門で勝利を告げ、力尽きて息を引き取ったという故事にちなんで、アテネでの第1回オリンピックで、マラトンからアテネ競技場までの競走が加えられたのが始まりです。

トラック track

track はもともとは『人や車の通った跡』のことですが、そこから『小道』『いつものやり方』『進路』『鉄道線路』『競争路』などの意味が出てきました。『陸上競技』は英語では track and field と言います。

B 特集『英語の学び方(その8)』

『正しい方法...No.8』

(本の形の)辞書と友達になろう

今や高校生の多くが電子辞書を使っているのを見かけますが、ほとんどの場合で共通しているのは「電子辞書の方が楽だから」という発想で使っているという点です。

確かに、電子辞書は一見便利ですが、本当に勉強するつもりであれば、旧来の本型の辞書の方がずっと便利です。電子辞書の液晶画面と、本型の辞書とは、一目で見渡せる情報量が全然違うのです。

勉強するつもりで辞書で単語を調べるときは、ぜひ本の形の辞書を使い、書いてある内容の多い単語は、必ず全体を見渡して『単語の全体像』をつかむ習慣をつけましょう。全部覚える必要はありません。単語のイメージをつかむのです。ぜひやってみてください。

C 話題 「マンションに住んでいます」なんて...

日本で使っている英単語の中には、実際の英語で使われる意味と違う単語がたくさんあります。ついつい間違えてしまいそうですから、本当の意味をしっかりとつかんでおきましょう。

スマート... **smart**【賢い・利口な】
 痩せている **slender, slim**

ストーブ... **stove**【調理用のレンジ】
 暖房用の器具は **heater**(ヒーター)

カンニング... **cunning**【ずるい・ずる賢い】
 試験のカンニングは **cheating**

クーラー... **cooler**【冷却装置】
 部屋のクーラーは **air conditioner**(エアコン)

マンション... **mansion**【個人の大邸宅】
 日本の集合住宅は **condominium**

D 発音 しっかり区別

今回の発音記号は[ɔ:]と[ou]

『オールド：古い・年取った』『コート：寒いときの着・テニスのコート』『ボール：球技のボール・料理で使うボール』など、日本語になっている英単語で『オー』の音が入っているものはたくさんありますね。ところがこれらは英語では[ɔ:]と[ou]の2つの音に分かれるのです。

1. 口を大きく開けた『オー』[ɔ:]

第3号で[a]と[ɔ]をやりましたが、その[ɔ]を伸ばしたもので、口を大きく開けて、あくびをするように『アー』と言ってから口を少し丸めた感じで、思い切りのばして伸ばして『オー』とってください。

この音を使う単語は次のようなもので、**al, aw, au** が入っています。

ex. all, law, draw, door, audience, Paul

2. 口をすぼめて『オウ』[ou]

口をすぼめた感じで『オウ』と言ってみてください。この音を使う単語は次のように必ず **o** が入っています。

ex. old, toast, goal, rose, soap, coat

E 英会話...海外旅行編 (その9)

海外旅行で、レストランなどの予約をするときにはぜひこの表現を。

I'd like to make a reservation. 「予約をしたいのですが。」

予約に必要な情報は大体決まっていますから、この先は相手分かりやすく尋ねてきてくれます。例えば『いつ? 何時頃?』とか『人数は?』などです。心配しないで使ってみましょう。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

<p>キン太のセリフ 「今日はものを探ねる練習をしたいって言ったよな...」</p>	<p>カン造のセリフ 「言った、言った。英語で『オレはハンサムですか?』とか『君は僕が好きですか?』ってのはどうやって尋ねるんだ?」</p>
<p>「そんなこと尋ねるまでもないだろ。No にきまってるア。」</p>	<p>「蓼食う虫も好きずきだ。世の中は広いんだ。いいから教える。」</p>
<p>「無駄だとは思っけど、教えてやるか。今の2つの質問はちょうど be 動詞と一般動詞の区別の練習にもなる。」</p>	<p>「社長とヒラ社員だな? どういうことだ。」</p>
<p>「be 動詞ってのは、主語の説明の言葉を後ろにつなげるって前に教えただろ。お寺の墓場で『あれは猫だ』ってやった時だ。」</p>	<p>「忘れるもんか。あんな怖い思いはこりごりだ。...ああ、そうか! 『オレはハンサムだ』ってのはオレの説明だから be 動詞ってことだな?」</p>
<p>「そういうことだ。だから『誰が+どうした+どうなんだ』って順番で英語をつないでいけば I am handsome. ってなる。これ尋ねるときは、『誰が+どうした』をひっくり返すだけでいい。」</p>	<p>「Am I handsome? ってことだな?」</p>
<p>「そのとおり、そして答えは No だ。」</p>	<p>「お前に聞いてない!」</p>
<p>「誰に聞いても同じだって。ところでものを尋ねるときは文の最後を尻上がり言うんだ。日本語でもよくやるだろ?」</p>	<p>「『僕ってハンサム?』って感じたな。」</p>
<p>「気持ち悪いなア...。でもそうやって後ろを上げるんだ。」</p>	<p>「じゃア、『君は僕が好きですか?』ってのは?」</p>
<p>「まず自分で考えて見る。」</p>	<p>「『誰が+どうした』って考えていけば You like me. だからこれひっくり返して Like you me か?」</p>
<p>「ドイツ語だとそれで良いのだけど、英語はだめなんだ。その手が使えるのは『社長』の be 動詞だけで、『ヒラ社員』の一般動詞を使ってものを尋ねるときはやり方が違うんだ。別の作り方をする。」</p>	<p>「どんなふうにな?」</p>
<p>「Do ってのを最初に付けて『誰が+どうした』にするんだ。」</p>	<p>「じゃア Do you like me? ってことだな? じゃア、『彼女は僕のこと好きか?』って尋ねるときは Do she likes me? でいいのか?」</p>
<p>「偉いな、カン造。三単現を覚えていたな。ただし、それではダメなんだ。一般動詞の疑問文で三単現の時は like を likes にするのでなく、最初の Do を Does にして like はそのままがいいんだ。」</p>	<p>「ふ〜ん...。三単現の s は do の方に引越すってことだ。Does she like me? ってことだな? で、ここでも尻を上げるんだろ?」</p>
<p>「そういうことだ。でも、いまここでしっかり覚えておくんだぞ。英語が分からなくなっている人のほとんどは、ここの区別ができてないんだ。だから一般動詞の疑問文を Are you like me? ってやるんだ。」</p>	<p>「ヒラ社員が社長を運転手にしているみたいだな。そりゃマズいだろう。」</p>
<p>「社長がヒラ社員の運転手か! 上手い例えだな。」</p>	<p>「へへへ、恐れ入ったか。要は、一般動詞でものを尋ねるときは、be 動詞じゃなく Do や Does で始めるってことだ。」</p>
<p>「そのとおり。じゃア今度も尋ね方をもう少しやってみよう。」</p>	<p>「わかった! じゃあ読者のみなさんもお楽しみに。」</p>

目次
CONTENTS

- A 宝島 ----- 今回の“宝島”は『野球』
- B 特集 ----- 特集『英語の学び方(その7)』
- C 話題 ----- 携帯用語はカタカナだらけ!
- D 発音 ----- 今回の発音はとても大切
- E 英会話 ----- 海外旅行編(その8)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

英語道場からの案内

小学生からの英語教育も本格的になりそうです。英語がキライになる前に...楽しく基本を身につけておきませんか?

英語道場は小学生3年から大人までの生徒がいます。その中でも一番多いのは大学受験を控えた高校生です。

小学生クラスでは、毎日大学受験生に指導している私たちが「小学生の内に身につけて欲しいこと」を土台作りとして繰り返し身につけていきます。

www.do-jo.com

英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町345 2007年8月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

A 宝島:身近な英語の宝庫 ...野球編

今回の宝島は『野球』。高校野球の季節ですね。プロ野球にはあまり興味ない人でも、ちょっと用語を知っておくともう少し野球のことが分かるかも...

野球 baseball

ベースとは『土台・基礎・基地』などの意味で使われます。

野球では、攻撃側がヒットやフォアボールなどで自分の基地を前進させ、最後に自分のホームベースに帰ってくると得点になるわけです。他のスポーツと比べてテンポがゆっくりなので家族で楽しめたりでき、これが人気の秘密です。

ブルペン bullpen

pen は『囲い』を意味します。pigpen は『豚を飼育する囲い』、bullpen は『牛を飼育する囲い』です。野球でブルペンという場合は、投球練習のための場所のことですが、こう呼ばれるようになった由来は諸説があります。

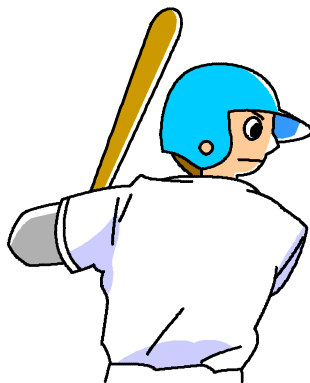
クリーンナップ clean up

clean up は、もともとの意味は『一掃する』。野球で使う場合は、ヒットを打って、塁に出ている走者を全員本塁に帰す(つまり得点する)という意味で使われます。

通常この役は3番、4番、5番打者に期待されるので、この打順の3人をまとめて『クリーンナップトリオ』と呼ぶことがあります。甲子園の解説でもきつと出てくるでしょう。

マウンド mound

マウンドは土や砂などを人工的に積み重ねたものです。野球ではピッチャーが投球する場所ですが、他にも塚、盛り土、古墳などにも使います。



スクイズ squeeze

スクイズは英語では『搾り出す』という意味の動詞で、野球では無死または一死で三塁に走者がいるときに、特に右打者(キャッチャーから三塁走者が見えにくいから)がバントを試み、成功した場合に三塁走者が生還して得点する作戦です。

高校野球のように一度負けたら終わりという世界では、一点の重みが大きいので、よく使われる作戦ですが、その分リスクも大きく、相手投手に読まれていたりすると、スクイズをハズされて三塁走者が飛び出し、アウトにされることもよくありますから、攻撃側と守る側の『読み比べ』が勝負です。

リリーフ relief

リリーフとは、もともとの英語の意味は『救援』で、野球では先発投手のあとを継いで他の投手が登板することです。

もう少し細かく分類すると、抑え、中継ぎ、ロングリリーフ、ワンポイントリリーフ、敗戦処理などに分類されます。

セーブ save

セーブとは『持っているものを取っておく・貯金する・救う』などの意味ですが、野球では、リードしているチームの救援投手が試合終了までリードを守りきることで、セーブの成績のよい投手はよく『守護神』と呼ばれます。

B 特集『英語の学び方(その7)』

『正しい方法...No. 7』

文全体を日本語に訳さない
(学校英語が絶対に成功しないワケ)

これは、とくに日本の英語教育に馴染んでいる人には初めのうちは難しいことですが、よく考えれば、当たり前のことです。だって、アメリカ人が英語で話しているときに、頭の中で日本語に訳したりしていますか?

英語には英語の語順があります。この語順のまま1つずつ情報を頭に取り込んでいき、頭の中で事実を構成する練習をすることで、英語で考え英語で表現することができるようになります。

そのためには、簡単な文でいいので、繰り返し前からゆっくり読んで、そのまま内容を理解することを練習することです。そしてだんだんスピードを上げていきます。

くれぐれも警告しておきますが、日本語で訳してから理解する習慣は百害あって一利無しです。

C 話題 携帯用語はカタカナだらけ！

「携帯電話」は今や生活の必需品となり、しかも超小型のカメラでもあり、また超小型のコンピュータであるとも言えるだけの機能を備えています。当然のことながら、携帯用語の中でもコンピュータ用語を頻りに目にするようになってきましたね。さてみなさん、次のカタカナ文字の意味、分かりますか？

- ツール 【tool*】 道具
*『道具』という意味で一般的に使う名詞です。
- アプリ 【application】 実務処理プログラム
- ユーザー 【user】 使用者、利用者
- アラーム 【alarm】 警報機
- フォルダ 【folder】 ファイルを収納しておく場所
- アクセス 【access】 接続、データのやりとり
- ドメイン 【domain】 ネット上の住所
- ブラウザ 【browser*】 ウェブページを表示するソフト
* browse は『(牛などが) 牧草地をうろうろする』
- アップデート 【update】 更新すること
- ディスプレイ 【display】 表示 (画面)
- タスクリスト 【task list】 仕事のリスト

D 発音 今回の発音はとても大切

今回の発音記号は[ɑ:]と[ɔ:]

『ワーク：仕事』『ワールド：世界』『パープル：紫』『カーテン』『パーク：公園』『アート：芸術』『ガール：女の子』『ターミナル：終着駅』『ハート：心』…。これらの単語は全部日本語だと『アー』の音が入っていますね。ところが英語ではこれらの単語は2種類の『アー』に分かれるのです。分かりやすく言えば、はっきりした『アー』ともややもした『アー』とても言っておきましょうか。

1. 口を大きく開けた『アー』 [ɑ:]

第3号で[ɑ]と[ɔ]をやりましたが、その[ɑ]を伸ばしたもので、口を大きく開けて、あくびをするように『アー』と言ってください。この音を使う単語は次のようなもので、**a** が **ar** が入っています。

ex. **park, car, star, father, start, art, heart**

2. 口をほとんど開けない『アー』 [ɔ:]

口も歯もほんの少しだけ開けて、唇の両端を横に引っ張る感じで『アー』と言ってみてください。この音を使う単語は次のようなもので **er ir or ur** が入っています。

ex. **terminal, purple, world, girl, curtain, bird**

E 英会話...海外旅行編 (その8)

海外旅行で、団体ではなく、自分たちで行動をしたいときには必須の表現です。

Where are we on this map? 「ここはどこですか。(直訳 私達はこの地図の上でどこにいますか?)」

ガイドブックなどはとてもありがたい物で、地図もていねいに描いてあることが多いのですが、それを参考にしながら行動していても迷ってしまうことがあります。そんなとき地図を見せながら **Where are we on this map?** と尋ねてください。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ	カン造のセリフ
「今日は三単現を教える約束だ。いいか、三単現ってのは...」	「三人称・単数・現在の略だ。」
「どうして知ってるんだ?」	「オレだって、たまには予習をするってもんだ。」
「じゃア、ちゃんと説明できるんだらうなア?」	「任せなさい。三単現というのはまず第1に三人称って言葉を知ってなきゃいけないだ。」
「その通りだ。で、三人称ってのはなんだ。」	「ま、簡単に言えば『オレ(たち)』『お前(たち)』以外の世の中全てのものことだ。対話の両側の人間以外の全てのものだ。」
「上手い説明だ、カン造。なかなかさえてるゾ。」	「英語で言えば、I we you 以外のものは全て三人称だ。どうだマイツカ?」
「マイツカ、マイツカ。完璧だ。」	「次は、単数だ。こんなものはガキでも分かる。要は『まずは、1つかたくさんか区別しろ』ってことだ。例えば、『オレのお袋』は1人だから単数だ。でも『オレの両親』は2人だから複数だ。」
「そのとおり!で、そこから?」	「次は現在だ。これは簡単だ。今のことを言うのが現在だ。だから昨日のことや明日のことは関係ない。」
「ふんふん、それで。」	「さて、ここでもとめた。英語の文は『誰か+どうした』つまり『主語+述語動詞+~』が基本だ。そこで、何かを言おうとすればまず主語をはっきりさせなきゃいけない。」
「そのとおり。で、それから?」	「この主語が、I we you 以外のもので単数の時、例えば『キン太の顔』を主語にすると、現在のことを言おうとすると、動詞に (e)s を付けるってのが『三単現のs』ってヤツだ。例えば『キン太の顔+見える+猿(の顔)みたい』というときは、Kinta's face looks like a monkey's. って具合に、looks にするってことだ。」
「猿みたいで悪かったな。でも説明は完璧だ。ただし...」	「分かってらア。疑問文や否定文では do の代わりに does を使えってことだろ?」
「そのとおり。今日は教えることが何もないぞ。」	「カンちゃんも賢くなったってことさ。ついでに言えば、『社長』の動詞のbe動詞の三単現形が is ってことだろ?」
「すごいな、今日は。突然の進化だぞ、これは。じゃアちょっとテストしてみるか。『ボン助には彼女がいない。』ってのを英語で言ってみな。」	「『ボン助+持っていない+ガールフレンド』ってやればいわけだから Ponsuke doesn't have a girl friend. だ。お前だっていなくせに。」
「そういうお前だっていないじゃないか。英語ができるようになったら少しはモテるかもな。」	「その顔じゃ、英語ぐらいではダメだろうな。」
「大きなお世話だ。じゃ、三単現はクリアしたから、次は...」	「次かア...。そうだなア、ものを尋ねる練習をやってみよう。」
「わかった。じゃア、疑問文を練習してみるとしよう。」	「よっしゃ。ではみなさんもお楽しみに。」

目次
CONTENTS

A 宝島	----- 今回の“宝島”は『飛行機』
B 特集	---- 特集『英語の学び方(その6)』
C 話題	----- 「花の名前...英語では？」
D 発音	---- 英語特有の音
E 英会話	----- 海外旅行編(その7)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

A 宝島:身近な英語の宝庫 ...飛行機編

今回の宝島は『飛行機』。飛行機の乗務員も英語ばかりですよ。

Information

英語道場からの案内-高校生対象夏期講習-

英語道場の多くの先輩たちは夏期講習で大きく成長し志望校に合格しています。それは学校の補講や予備校の講座とは次の点が違うからです。

- 1 基本を徹底的に習得する。
- 2 しっかりした勉強のやり方を確立する。
- 3 何のために大学進学するのかを明確にするために語り合う。

このような点に重点を置いて講義をしますから、多くの道場生たちは学年の後半になって急激に学力が向上していきます。

講座は全てオープンです。夏期講習のみの受講もできます。詳細は電話かホームページへ。

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年7月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

アテンションプリーズ Attention, please.

随分古い話ですが、スチュワーデスを主演にしたドラマで「アテンション、プリーズ」というのがあったと記憶しています。多数の人に対して、「ちょっとこちらにご注目ください。」というような場合に使います。

attention というのは、もともとは **attend** という動詞の名詞形の『1つ』で、この動詞の意味は、『出席する』『世話をする』『(人の言うことを)注意して聞く』などの意味があります。(下参照)

パイロット
pilot

pilot といえば、まず飛行機の操縦士を思い浮かべますが、もともとは『舵を取る人』の意味で、今でも『案内人』などの意味でも使います。

また、『パイロットランプ』というように、何かの状態を知らせるという意味でも使います。

フライト・アテンダント
flight attendant

stewardess 『スチュワーデス』という言葉がだんだん古くなってきましたね。

これは **steward** 『大きな邸宅の執事・給仕』という単語の女性形なので、性差別を嫌って使われなくなってきました。

近頃では **flight attendant** 『飛行中の世話係』とか **cabin attendant** 『客室の世話係』という呼び名が広がっているようです。これなら男女どちらも使えます。

ところで、この **attendant** のもとの動詞も **attend** なのです。左のボックスに『世話をする』というのがありますね。

B 特集『英語の学び方(その6)』

『正しい方法...No. 6』

繰り返し×20回

英語を勉強している人がよく言う言葉に「単語がなかなか覚えられない...」があります。この悩みに対しての特効薬は...残念ながらありません。

もちろん、次のようないくつかの工夫はありますよ。例えば...

1. ゴロ合わせ
2. 関連語をまとめて覚える
3. 語源から兄弟語を覚える*(左参照)

*詳しくはまた後日紹介しましょう。

しかし結局のところ、決定的なのは『繰り返し』です。普段話しているうちに自然に覚えた母国語と同じように、外国語を話せるようになるためには、『体で覚えるまでくり返す』ことが基本です。

では、何回ぐらい繰り返しせばいいか...単語によって違いますが、最低20回を目安にしましょう。

クルー crew

船の歴史は飛行機の歴史より遙かに長いですね。だから、飛行機関連の言葉は、船に関する言葉がそのまま使われることもよくあり、**crew** ももとは『船の乗組員』です。

他にも、例えば最近よく使われる『ナビ』は、もともとは **navigate** 進路を定めながら航海する で、『ナビゲーター』とは『航海士=船の針路を決めていく人』のことです。ここから転じて『カーナビ』という言葉ができました。

多義語 attend を語源から

『出席する』
『世話をする』
『(人の言うことを)注意して聞く』

attention や **attendant** という単語は **attend** の『世話をする』とか『人の話を注意して聞く』という意味から出ていると上に書きましたが、ではなぜ1つの単語がこんなに違った意味になるのでしょうか？

実は **attend** の語源が『~の方へ足を伸ばす=~の方へ向かう』という意味だからなのです。そして『体』を向ければ『出席する』、心を向ければ『注意して聞く』、両方を向ければ『世話をする』という意味が出てくるのです。

全然違うようで、実は共通の根本的意味があるのです。

C 話題 「花の名前...英語では？」

次の単語は全部「花」の名前です。パッと見ると「全然分からない...」と思うかもしれませんが、よく見て下さい。なんとなく推測な名前も出てきませんか？

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| 1 morning glory | 2 sun flower |
| 3 cherry tree | 4 peach(tree) |
| 5 marry gold | 6 forget-me-not |
| 7 violet | |
| 8 camelia (女性ならシャネルがヒント！) | |

日本同様、英米では人を訪問する時やお礼、お見舞いなどでよく花が使われます。“Say it with flowers. (思う気持ちを花に託して言いなさい)”は、花屋さんの宣伝文句なんですって！素敵ですね。

答え

- | | | | |
|---------|--------|-------|-------|
| 1 朝顔 | 2 ひまわり | 3 桜 | 4 桃 |
| 5 キンセンカ | 6 忘れな草 | 7 すみれ | 8 つばき |

D 発音 英語特有の音[θ]と[ð]

今回の発音記号は[θ]と[ð]

英語で使う音の中には日本語では使わない音がたくさんあります。日本語にない音を出せるようにするには、スポーツで基本を繰り返し練習するのと同じで、口や舌や唇を使ってその音を繰り返し練習するしかありません。

今回は英語特有の2つの音の発音記号を紹介します。見慣れない記号ですね。でもこれができないと Thank you. = ありがとう。が言えないのです。英語で th はほとんどがこのどちらかです

[θ] 上の歯と舌の歯の間に5ミリぐらいのすき間を開けて、そこから舌の先っぽを出してください。上下の歯で舌を軽く挟む感じで息を吐き出すと『ス』と『ツ』の混じったような、つまった感じの音が出ます。これがこの音です。

[ð] 上の[θ]の音に声を付ける(声帯を使う)とこの音になります。[θ]の口をして舌を引っ込めながら『ズ』のような音を出してみてください。

E 英会話...海外旅行編(その7)

今回は、人にちょっとやってもらいたいことがある時に、あらかじめ言っておくと言い表現を覚えましょう。

I'm sorry to bother you, but ... 「世話をかけて悪いのですが...」

[bʌd̩ə]

I'm sorry to bother you, but please call me a taxi. 「世話をかけて悪いけれど、タクシーを呼んでください。」のような場合に使います。よく使いそうな場面は、ホテルのフロントの係りの人や、レストランのウェ이터やウェイトレスの人に頼み事をするとき、道行く人に尋ねたりするとき、お巡りさんに何かを尋ねたりするときなど、いろいろありそうですね。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ	カン造のセリフ
「ヨオ、カン造。この前教えたこと、まだ覚えているか？」	「あたりまえだ。社長動詞だろ？あんなに怖い思いをしたんだ。忘れるわけがないや。」
「なんだ、その社長動詞ってのは。be動詞と言えよ、be動詞と。」	「だって、be動詞って、『会社で言えば社長だ。とても偉い特別な動詞だゾ』ってお前が言ったじゃないか。」
「そういえばそうだったなア...。」	「ところでキン太。ひとつ聞きたいことがあるんだが、英語は『誰が+どうした』ってのが大事な語順だってことはわかったけど、尋ねるときはどうするんだ？日本語だったら最後に『～か？』って付けばいいけれど、英語も何か最後にくつつけるのか？」
「いい質問だ。教えてやろう。でも1つだけ忘れちゃいけないことがあるから、それは絶対に覚えるんだぞ。忘れやがたらまた墓場に連れて行くからな。」	「分かったよ。しっかり覚えるから、あれだけは勘弁してくれ。」
「じゃあ、教えてやろう。カン造、『ハウアーユー？』って聞いたことがあるだろう。あれは『調子はどう？』って尋ねる文だが、英語で書くと How are you? だ。何か気が付かないか？」	「あれっ？ How の後ろが you are じゃなくて are you になっている。『誰が+どうした』じゃなくて、『どうした+誰が』の語順になっているぞ。」
「そのとおり！これが疑問文の作り方の1つめだ。お前の言うとお『どうした+誰が』の順にひっくり返すんだ。簡単だろ？」	「なんだ、そんな話か。こりゃ、簡単だな。じゃ『ボン助+好き+花子』ってのを尋ねる文にするには『好き+ボン助～』ってやればいいワケだな。」
「『そのとおり！』って言ってやりたいが、実はそんなに甘くないんだ。ドイツ語なんかはみんなそのやり方でOKなんだけど、英語ではbe動詞だけがこのやり方なんだ。一般動詞は別なんだ。」	「ふ～ん...。社長は特別ってことだ。じゃア、ヒラ社員の一般動詞の時はどうやって尋ねるんだよ。」
「一般動詞の時は最初に do か does をつけてから『誰が+どうした』ってやる。これが2つめで、例えばボン助なら does だ。」	「じゃア、『Does +ボン助+好き+花子？』ってことだな？なんだか『Is +ボン助～』ってやりたくなるけど...。」
「それだよ、それ。英語がよく分かってない人はたいていそれをするんだ。例えば『君はどこに住んでいるの？』ってのを英語で書かせると、Where are you live? ってやるわけだ。」	「ホントは Where do you live? でなきゃいけないってことか...。たしかに Where are you live? ってやると、live っていうヒラ社員が社長の、are に運転手させてるみたいだな。」
「それは上手い例えだな。そうやって覚えれば忘れられないだろう。」	「ところで、さっきの do か does を付けるってのは、どうやって区別するんだ？」
「その区別は『三単現』というんだが、次回教えてやろう。」	「サンタンゲン？なんだ、そりゃ？ま、いいや。次回の楽しみにしておこう。ではみなさん、また次回に会いましょう。」

目次
CONTENTS

- A 宝島 ----- 今回の“宝島”は『料理』
- B 特集 ----- 特集『英語の学び方(その6)』
- C 話題 ----- 「トイレ」さまざま
- D 発音 ----- 「ん?」
- E 英会話 ----- 海外旅行編(その6)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

A 宝島:身近な英語の宝庫 ...料理編

今回の宝島は『料理』。調理法や器具にも身近な英語がたくさん!

鍋 pot

浅い鍋は **pan** ですが、両方に手が付いた深鍋は **pot** です。「鍋で煮る」は **boil** と言います。「ゆでる」も **boil** ですから、熱い液体につけてぐつぐつやるのは全部 **boil** ですね。料理用語の分類は日本語と少し違います。

コンロ
cooking stove

「コンロ」は日本語。英語では **cooking stove** です。キッチンに据え付けのコンロは **cooking range** と言います。

microwave range は、電子レンジのこと。もとの **microwave** の意味は、「極超短波」ですから、直訳は「極超短波調理器」。

焼く
toast, roast, grill...

料理で「焼く」と言う場合、英語では言葉が分かれます。火で軽くあぶれば **toast**、パンだけに使うわけではありません。

肉を焼くときは **roast** が普通ですが、網で焼けば **grill** を使います。パンやケーキを焼く時は **bake** で、名字が **Baker** さんなら「パン屋さん」という由来ですね。

他に、魚を焼く時はまた違って **broil** です。

ひしゃく
包丁
まな板
dipper
cooking knife
cooking board

ひしゃくは **dipper** で「すくい出す器具」の意味です。

ところで、夜空に浮かぶ『大きなひしゃく』って何のことか分かりますね。「北斗七星」です。これは英語で **the Big Dipper** と言います。一方「小熊座」は『小さなひしゃく』で **the Small Dipper** です。

包丁は **cooking knife** 「料理用ナイフ」、まな板は **cooking board** 「料理用板」ですからそのままです。

クッキング cooking [kúkiŋ]

cook には「料理をする」という意味と「コック=料理人」という意味があり、**cooking** は「料理」です。**cooker** となると調理器全般で、日本の「炊飯器」は **rice cooker** とでも言うしかないですね。

フライパン frying pan

fry は「油で調理する」ことで、「揚げ物」だけでなく、卵を焼いたりするときも **fry** で、卵焼きは **fried egg** と言います。

pan は「片手の浅鍋」を意味し、小さい「シチュー鍋」は **sauce pan** です。

B 特集『英語の学び方(その6)』

『正しい方法...No. 5』

日本語を英語の語順にしてみる

前回、前々回は『音』についてお話ししました。今回は、英語の文を作るために、まず日本語で普段話していることを利用する方法を教えましょう。

ここでとても役に立つのが、右側のページの下の方にある **お笑い 英文法** です。例えば...
「私、昨日昔の友人に栄でばったり出会ったの。」と英語で言う前に、日本語で『誰が+どうした...』と英語の語順にしてみるのです。試しにやってみましょうか?

どうした 誰に どこで いつ
私 ばったり出会った 昔の友人に 栄で 昨日

英語で言えるところは英語にします。

I ran into my old friend in Sakae yesterday.

ほら、意外と簡単でしょ。ぜひ試して下さい。

Information

Q: 他の科目はやらないの?

A: 英語以外の科目も理数を中心に指導します。中学生、高校生のための数学や理科のクラスもあります。社会科や国語は勉強のやり方を指導しています。

Q: 英語がホントに嫌いだけど大丈夫?

A: 英語が嫌いなのはみなさんの責任と言うより、教える側の責任です。同じような『英語嫌い』の道場生たちが多くのミラクルを起こしてきましたよ。

www.do-jo.com

英語道場

C 話題 「トイレ」あれこれ

友達の家でトイレに行きたくになりました。仲良しの友だちの家なら「トイレ貸して!」と言いますよね。

でも、ちょっとおしゃれなレストランなら「お手洗いはどこですか?」と丁寧に言うことが多くなります。

ところで、もしある日突然外人のお友達が出来て、お家遊びに行っただとして、トイレに行きたくになったら何て言います? とりあえず知ってそうな単語を並べて「Where is the toilet? (トイレはどこ?)」と言ってしまいそうですが...?

実はこの「toilet」は、一見失礼な言葉ではなさそうですが、ネイティブの感覚では、まさに「便所どこ?」と聞かれているみたいで、ちょっとストレートすぎて、使うのに気が引ける言葉のようです。

では、どのように表せばいいか...

個人宅なら「bath room」がよく使われ、レストランやホテルなら「rest room」と遠まわしな表現を使うことが多いようです。

生きていれば毎日起こる生理現象ですから、それ用の英語を覚えておくのも大事なことでないでしょうか。

D 発音 「ん?」

今回の発音記号は[n]と[ŋ]

長いこと英語を習っている日本人でもなかなかできないのがこの[n]と[ŋ]の区別です。特にこの2つが単語の最後に来たとき、多くの人は正しい発音ができません。難しいからではなく練習ができていないのです。どちらも日本語の「ん」とは少し違います。

この練習法は

[n] 『あんない』とゆっくり言って、『んな』の『な』を言いかけて止めるのです。すると『んヌ』のような音になります。この『ヌ』を、聞こえるか聞こえないかぐらい小さく出して下さい。そして、次の単語を練習します。

N 『えんヌ』 pen 『ペンヌ』 ten 『テンヌ』 one 『ワンヌ』

[ŋ] 『あんがいがい』とゆっくり言って、『んが』の『が』を言いかけて止めるのです。すると『んグ』のような音になります。この『グ』を、聞こえるか聞こえないかぐらい小さく出して下さい。そして、次の単語を練習します。

king 『キング』 young 『ヤング』 hiking 『ハイキング』

E 英会話...海外旅行編 (その6)

今回はとても役に立つ表現、「...することは~です」。これは「...することは、簡単・難しい・可能・必要ですか?」など、旅行で知りたい情報を手に入れるのにとっても役立ちます。

It is (Is it) easy to take a bus.(?) 「バスを使うのは簡単です(か)。」

easy の代わりに difficult, important, necessary を使えば「難しい、重要だ、必要だ」を表せます。

take a bus の代わりに reserve a table, do that なら「席を予約すること、それをすること」などで使えますよ。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ

「当たり前だ。be動詞を教えるって約束だ。」

「バカモノ! be動詞ってのは会社で言えば社長だ。とても偉い特別な動詞だぞ? be動詞を征する者は英語を征すんだ。」

「信用できないなら、思い知らせるからついてこい。」

「なにビビってるんだ。おまえの顔見てお化けの方が逃げるさ。もう少し黙って待ってる。」

「そのうち出てくるさ。」

「ホントだ。何かいるぞ。何だろう?」

「まだ、だめだ。」

「よし、じゃア帰るぞ。これで be 動詞の大切さは身体にしみて分かったろう。」

「お前は、今、英語だったら be 動詞を 2 回使ったんだ。」

1 つ目は『何かいるよ~』で、英語なら **There is something.**

2 つ目は『あれは子猫だ』で、英語なら **That is a kitten.**だ。」

「be 動詞ってのは、まず第 1 に『存在する』ことを表し、第 2 に『~は...だ。』という説明に使うんだ。」

「おお、なかなか良い例えだ。これで be 動詞が大事な動詞だったことは分かった。次は副詞ってのを少し教えてやろう。」

カン造のセリフ

「お~い、キン太。オレだ。この前の約束覚えてるか?」

「そうだ。だけど be 動詞って am, is, are のことだろ? あんなの、あってもなくても大して変わらないじゃないか...。」

「ホントかよ。あんなのが? 会社で言えば社長?」

所は変わって、古いお寺の裏の墓地。夜になってなんとも不気味な雰囲気...。墓場に連れてこられてカン造はチビりそう。

「おい、キン太。なにか出てきそうぞ。なんで be 動詞と夜の墓場が関係あるんだよ~。もう帰ろうや~。」

「待ってるって、何を待つんだよ~。」

「出てくるって、何が出てくるんだよ~。」

その時でした。近くの墓石の後ろでなにか「カサカサ」と音がしました。

「うわ~、キン太。何かいるよ~。」

「何を落ち着いているんだよ~。もう帰ろうよ~。」

その時、さっきの音のした辺りから、『ミャ~オ』と子猫の鳴き声が...

「なんだ、あれは子猫だ。オレはてっきり幽霊でも出てきたかと思ったぞ。」

「え? どういうことなんだかさっぱり...」

「ふ~ん。なんだかよく分からないが...。」

「てことは、例えば獵師が山で『何かいる』って思って、次は『そいつがトラだ』って時はこっちが逃げなきゃいけないし、『そいつがシカだ』って時はこっちが捕まえなきゃいけないから、命がけってわけだ。」

「怖かったけどよく分かった! じゃ、次回もよろしく。」

目次
CONTENTS

- A** 宝島 ----- 今回の“宝島”は『テレビ』
- B** 特集 ----- 特集『英語の学び方(その5)』
- C** 話題 ----- 「合コン」ってなんて言うのかな？
- D** 発音 ----- 今日のはとっても大切！
- E** 英会話 ----- 海外旅行編(その5)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

Q: 英語道場は塾とどこが違うの？

A: 英語を通して『人』を育てます。

名前が表すように『道場』です。生徒たち一人一人の将来を考えながら、全体講義・個別指導・チュートリアル(生徒同士で教えあうこと)を通して、学習方法や人生の大切なことを考えることも指導していきます。

だから道場チルドレンたちは、目先の成績が上がるだけでなく、高校や大学卒業後もみんな大きく羽ばたいていきます。もちろん、英語を使えるようになって。まずは1週間体験してみてください。

0561 85 3544

英語道場

A 宝島:身近な英語の宝庫 ...テレビ編

今回の宝島は『制服』。衣服関連もまた、英語の『お宝』がたくさんあります。よく知っている言葉でも、「へ～！」っていう他の意味があります。

スクリーン screen

映画、テレビ、パソコンなどの画面をスクリーンというのは、もう誰でも知っていると言ってもいいでしょう。

他には、ついでに、屏風などの意味もあります。

動詞では「守る、多う、仕切る」と言うような意味で使います。

ボリューム volume

もとは「本の大きさ」を表す言葉で、そこから「容積」「量」「音量」など、今使われる意味が出てきました。

長編の物語などで第3巻というような場合、英語で表す場合 vol. 3 と書きますが、volume 3 の略です。

チャンネル channel [tʃænl]

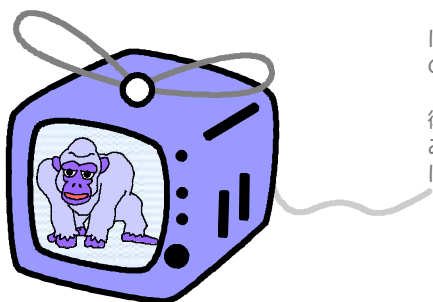
もとの意味は「河床」。ここから「水路 海峡」「水路 回路・経路」というように意味が発展しました。

テレビのチャンネルは「ある特定の電波の経路」という意味ですね。

ちなみに、イギリスとフランスの間の「イギリス海峡」は English Channel といい、その先の狭いところが「ドーバー海峡」で英語では Strait of Dover です。

アンテナ antenna

アンテナといえば、テレビやラジオ、そして放送局の巨大なアンテナを連想しますが、もともとは動物の「触覚」です。周囲にあるものを感じ取る感覚器という点では同じですね。



スイッチ switch

この単語は、電気器具の「スイッチ」の意味で使うことも多いですが、動詞として「スイッチを切り替える」という意味で switch on / switch off でも使います。なお、野球のスイッチヒッター(右でも左でも打つ打者)もこの単語から来ています。

コード cord [kɔ:d]

「コード」というと、音楽をやっている人では和音をイメージするかも知れませんね。和音の方は chord で、発音は同じです。

別に code という単語があり、これは「法律・規定・暗号」など意味し発音は [kɔud] です。みなさんおなじみの「バーコード」の「コード」は「暗号」の意味で、こちらの code です。

B 特集『英語の学び方(その5)』

『正しい方法...No. 4』

じゃア、発音はどうすれば

前回のアドバイスは、自分をノセるために...

- 1 発音をよくする
- 2 簡単なちょっと長い文をネイティブのように読む

でしたね。ところが、ここで大切なことがあります。正しい発音をするためには、正しい音を知らなければいけないのです。

そこで大切なのが『発音記号』。ピアノを習う人にとっての楽譜のようなものです。ところが今の日本の学校教育は、この大切なことをテキストにやっています。日本人が英語下手なのは当然です。

発音記号は、30ぐらいしかありません。ここでも D 発音 で順々に紹介して練習方法も説明しますから、みなさんもやってみてください。

テレビ television

テレビの本名はテレビジョンです。が他にも、テレパシーとか、テレコム(コミュニケーションとか、テレグラム(電報)とか、テレフォン(電話)とか、「テレ」のつく英語は多いですね。実はこの tele は「遠い」という意味なのです。だから...

television	遠くの映像
telegram	遠くからくる文字
telepathy	遠くの心
telecommunication	遠くとの通信
telephone	遠くの音

ということになるのです。

C 話題 「合コン」ってなんて言うのかな？

次の略語は全て後半に「コン」が入っています。普段何気なく使っている言葉ですが、その違いを知っていますか？

- エアコン **air conditioner** (調節器)
- リモコン **remote controller**(操作)
- ラジコン **radio control**(操作)
- パソコン **personal computer**(コンピューター)
- ゼネコン **general contractor**(請負人)

たくさんの略語が世の中に出回っていますが、気が付いたら「これって何だろう？」と考えてみてください。

ちなみに、ミスコン・マザコン・ツアコン...は和製英語なんですよ。でも、なかなかいい出来ですね。

大学生が出会いの機会としてよくやっている『合コン』のようなパーティーは、向こうではよくやることで、特にダンスパーティーが多いようです。英語で言うなら「合コンに行く」は、go to a dance です。

D 発音 今日のはとっても大切！

今回の発音記号は[l]と[r]

1回めに少しだけ無声音の子音の[p]と[t]を説明しました。手元にあればご覧になってください。

例回は日本人が苦手とする[l]と[r]を練習しましょう。日本人がこの2つを苦手とするのは、日本人が『ラ行』を発音する時には[l]と[r]をはっきり区別せずに使っているからです。そのため、英語の river 川 や liver 肝臓 はどちらも『リバー・レバー』でラ行を使います。

この[l]と[r]の聞き分けは、自分自身がこの2つをきちんと発音して、その音を自分の耳で確認することで、かなり改善できます。練習自体はそんなに難しくありませんから、みなさんもぜひ試してみてください。方法は...

- 1[l] 下の先を上顎(口の中の天井)にピッタリとくっつけて『ラリルレロ』と言ってみる。
- 2[r] 下の先を口の中のどこにも付けないで『ラリルレロ』と言ってみる。こちらは『ウラ、ウリ、ウレ』というように音の立ち上がりが『丸っこい』感じがしませんか？

E 英会話...海外旅行編(その5)

今回はとても簡単な表現、「私は～を持っています」。ところが「～」に入れる言葉によっては意外に広く使えます。

I have ~ 「私は～を持っています。」

「～」に fever を入れ I have a fever. で「熱がある」、I have a pain. で「痛みがある」と言って場所を指させれば相手には伝わります。他に trouble[trabl] で「困っている」。誘いを断る口実には I have an appointment. で「先約がある」。

また May I have a look / a talk with you / a try? 「ちょっと 見て/あなたと話して/試して いいですか?」も便利です。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ

カン造のセリフ

ここから読み始めてください

- 「おい、カン造。今日も Study English だ。」 → 「いいぞ。何でも来い！」
- 「じゃア早速だが、お前、なってくれ。」 → 「なってくれって、何になりゃいいんだ？」
- 「オレ様の家来だ。」 → 「お前、ジャイアンか？何で家来にならなきゃいけないんだ。」
- 「オレだって、お前みたいな役立たずな家来なんかいるもんか。」 → 「くだらないこと言っていないで、さっさと English だ。」
- 「もうやってるよ。今のが、この前約束した第2パターンだ。」 → 「家来になれたのが？」
- 「そうだ。『誰々が+なる+～に』ってパターンだ。」 → 「ふ～ん...。他にはどんなのがあるんだ？」
- 「ところで、お前、なかなかアレだなア。」 → 「オレが何だってんだよ。」
- 「ハンサムだ。」 → 「なんだ、突然。気持ちが悪い。」
- 「言ってるオレも気持ちが悪い。」 → 「ふざけてないで、さっさと他のを教える。」
- 「へへ、引っかかってらア。今のも第2パターンだ。」 → 「なかなかアレだなアってやつか？よく分からないぞ。」
- 「第2パターンは、『～になる』以外は漫オじゃやりにくいんだが、さっきの言えは『お前+～だ+ハンサム』ってやつだ。」 → 「第2パターンは、なかなかアレだなア。」
- 「なんだ、アレって？」 → 「難しい。ってこんな感じか？」
- 「おっ、カンちゃん。今日もさえてるね。『第2パターンは+～だ+難しい』ってことだ。『...は～です』って言うときの表現だ。」 → 「他にもまだあるのか？」
- 「そうだなア...『相変わらずアレだなア』、つまり『～のままだ』なんてのもある。例えば『カン造+～のままだ+アホ』なんて分かりやすい例だな。」 → 「人のこと言えるか！要は『～になる』とか『～だ』とか『～のままだ』ってのが第2パターンってことだ。」
- 「そういうことだ。まとめて言えば、人やものが、何であるとかかどんな様子や状態かを表す表現だ。」 → 「ほほ～！『人やものが、何であるとかかどんな様子や状態かを表す表現』てのは、なかなか知的でいい説明だ。よくできた！」
- 「カン造にほめられてもなア...。ところで、前号の特集の『本』のところで『吾輩は猫である』は英語で I am a cat. て書いてあったの覚えてるか？」 → 「覚えてる、覚えてる。『オ～レ～は、ジャイアン』でも『私はジャイアンでございます。』でも『拙者はジャイアンでございます。』でも、英語ではみんな『アイ アム ジャイアン』だったことだ。」
- 「そのとおりだ。ところでその中に出てきた am って言葉、本名はなんて呼ばれるか知ってるか？」 → 「本名があるのか？芸能人みたいだな。」
- 「is am are はもともと1つの動詞で、本名は be 動詞 といって、誰に付くかで変身するだけで中身は同じだ。」 → 「知ってらア。『オレ』の時は am で『お前』の時は are とかってやつだな。」
- 「それぞれ。この動詞はとっても偉い大切なヤツだから、次回もう少し説明してやろう。こいつと上手く付き合うのは英語のツボだ。」 → 「そうか、ツボなんだ。じゃ、次回も楽しみに待ってるゾ。」

CONTENTS

目次

- A 宝島** ----- 今回の“宝島”は『本』
- B 特集** ----- 特集『英語の学び方(その4)』
- C 話題** ----- 広島ってカーブスだけ?
- D 発音** ----- やっぱりカンタン
- E 英会話** ----- 海外旅行編(その4)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

基本を鍛えたい学習に
「習って慣れる」が本誌のテーマです。

英検実績
中学1年で3級合格多数
中学2・3年で準2級多数
高校1・2年で2級多数

-最年少記録-
小6で3級 中3で2級 高3で準1級

www.do-jo.com

英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町345 2008年4月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

A 宝島:身近な英語の宝庫...『本』編

今回の宝島は『本』。本にも「お役立ち英語が?」って思われそうですが、ごらんのとおり、ちょっと注意してみれば本も立派な『お宝』です。

本 book

『本』は英語で **book**。これはみなさんご存じでしょう。

でも **book** のもとの意味は『とじ合わせたもの』で、今の英語でも『帳簿』などの意味でも使いますよ。

さらに動詞で『予約する(帳簿に名前を登録してもらう)』という意味でも使います。

ところでいきなり **the Book** と書かれた場合 どんな本を意味するか分かりますか? 実はこれだけで『聖書』を意味するのです。『本の中の本』という意味でしょうね。

コピー(冊)
copy

『コピー』といえはすぐ思い浮かべるのはコピー機の複写や、物まね商品ですが、同じ本を1冊、2冊と数えるときも **copy** を使います。例えば「漱石の『吾輩は猫である』を1冊注文したい。」と言うとき英語では...

I'd like to order
a copy of I am a cat.
by Natsume Soseki.

ところでこの『吾輩は猫である』という題名ですが、英訳では...

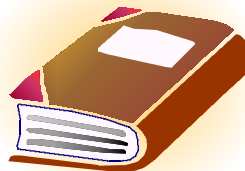
I am a cat.

英語では「僕チン猫だよ～」でも「私は猫です」「拙者は猫でござる」でもみな同じ。だから英語では、『吾輩』っていうもったいぶった雰囲気は出せないんです。

タイトル title

英語をあまり知らない人でも『題名』を **title** というのはご存じでしょう。

他にはこんな使い道もあります。『肩書き・称号、選手権、所有権』。車の『名義』という日本語はよく使いますが、要は『所有権』のことですからこれも **title** です。



ページ page

本の『ページ』というのはもう完全に日本語になっていますね。

ところで、本の『ページ』以外に全く別の **page** もあります。特に知っておくと良いのが『呼び出し(放送)をする』という意味です。『～さん呼び出して下さい』は...

Please page Mr. / Ms. ~

今は携帯電話の普及で姿を消してしまいましたが、ポケットベルってのがありましたね。あれは『人を呼び出す道具』ですから英語では **pager** と呼ばれていました。

表紙 cover

英語では **cover** とは、本の本体の表紙のことで、日本語でいう『カバー』の部分は英語では **jacket**。

cover という英語は、他にもいろんな使い道がありますが、基本的には『全体を覆う』感です。動詞としては、『覆う、かばう、覆い隠す、含む、保険に付ける、報道する...』など、『覆う』イメージから様々な意味に展開していきます。

カバー jacket

「邪魔くさいから本のカバーは取ってしまう」という人は多いですね。でも英語では本の上に被せてある「カバー」は **jacket** です。本の『上着』という感じですね。

B 特集『英語の学び方(その4)』

『正しい方法...No. 3』

発音をよくして自分をノセる!

言語は『始めるのは簡単。でも続けることがなかなか大変ですね。いろんな工夫が必要です。』

その1つに『自分をソノ気にさせる』工夫があります。いろいろなやり方があるでしょうが、一番のオススメは...

- 1 発音をよくする
- 2 簡単なちょっと長い文をネイティブのように読む

これをやっていると、なんだか自分が『英語ができる』ような、『雰囲気』が出てちょっとノッてくるから不思議です。

もちろん他にもいろいろな『ノセ方』があるでしょうが、これだと発音練習も兼ねていますから一石二鳥。ぜひやってみてください。

C 話題 「広島ってカープスだけ？」

やりましたねエ、ドラゴンズ！（ドラゴンズファン以外の人にはごめんなさい。）

ところで、プロ野球の12球団名、みなさんは言えますか？

中日	Dragons	日本ハム	Fighters
阪神	Tigers	西武	Lions
ヤクルト	Swallows	オリックス	Buffaloes
読売	Giants	千葉ロッテ	Marines
広島	Carp	楽天	Eagles
横浜	Bay stars	ソフトバンク	Hawks

「あれ？広島 Carp って印刷ミス？」って思いましたか？

実はそうではないんです。日本語では『りんご1個、りんご2個...』と言いますが、英語では『one apple, two apples...』と複数以上の物を表す時、名詞の語尾に『-sまたは-esをつける』決まりがあります。「そんなことは知ってるゾ！」って声が聞こえそうです。ところが、ほんの少しですが『単複同形』という形をかえない物もあります。たとえばこんな名詞です。

ex. sheep(羊), deer(鹿), fish(魚), salmon(鮭)など...

D 発音 やっぱりカンタン

今回の発音記号は[i]と[i:]

ここまでの3回は日本語の『ア』に近い音を説明してきました。今回は『イ』に近い音を説明しましょう。

例えば「大きい」は英語で big、「唇」は lip、野球の「ヒット」は hit。これらは全て[i]の音が入っています。これは日本語の『イ』と同じ発音をして通じますが、ネイティブの発音をよく聞いていると、実は『イ』と『エ』の真ん中あたりの音なのです。

ところで、『リバー』と『レバー』分かりますね。『リバー』は『川』、『レバー』は『肝臓』または『てこ・操作棒』です。ところが『肝臓』の『レバー』と『川』の『リバー』は英語ではどちらも同じ母音[i]なんですよ。つづりで見ればはっきりします。

river 川 liver 肝臓 lever てこ・操作棒

ここからも分かるように[i]の音は日本語では『イ』と『エ』の真ん中ぐらいのため、liver『肝臓』では『レバー』と書くようになったみたいです。

さてもう1つの[i:]ですが、これは日本語の『イ』よりももっと『イ』で、それを伸ばした音です。といっても分かりにくいですが、分かりやすい例えでは、こどものケンカで『イーだ！』って相手に言うときのように唇の両端を思いっきり外側に引っ張る感じです。

E 英会話...海外旅行編(その4)

今回は、海外でショッピング。でも、衣類などは外人サイズですから、着てみないことには。そこで...

May I try this / that on? [mei ai trai ðis / ðæt ɔn] 「これ / あれ を試着してもいいですか？」

もしこれが難しいなら、**May I try?** と言って商品を指させれば通じます。試着室は **the fitting room** です。日本語にもなっている『フィットする』の **fit** ですから覚えやすいですね。 **Where is the fitting room?** 「試着室、どこ？」と言えればカンベキ。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ

ここから読み始めてください

カン造のセリフ

「やい、お前が一人で全部やったらオレのセリフないじゃないか。」

「いい考えた。ちょうど今回の『英語の学び方』でも言ってるし。」

「ところでおまえ、例の時計どうした。自慢してたじゃないか。」

「何やらかした？なくしたのか。」

「へえ、お前、けっこうなんだなア。」

「気がいいじゃないか。」

「なに？」

「誰に、何を教えるんだよ？」

「そうか。どっちみち、あんないい時計、お前には合わないしな。」

「どうした？」

「何を？」

「もちろん、『極意その2』の続きだろ？」

「じゃア、今日は第4パターンをやるかな。」

「猿にはちょっと難しいかもな。でもお前、もう2回使ってるゾ。」

「まア、慌てるなって。ところでカン造、ちょっと貸してやってくれないかなア？」

「じゃア、いいや。その代わりに、見せてやってくれないか？」

「それが、第4パターンだ。」

「まア、落ち着けよ。今、オレが『貸してやれ』って言ったら、お前なんて聞いてきた？」

「じゃア、オレが『見せてやれ』って言ったら？」

「なっ、分かっただろ。『貸す』とか『見せる』っていう行為は、『相手(誰に)』と『もの(何を)』が2つそろわないと完成できないんだ。」

「さっき『くれてやった』って言っただろ？言い方が下品だから、言い換えれば『与えた』だ。『与える』って言われたら、『誰に』と『何を』の両方を言ってもらわないと実行できないだろ？」

「『妹は+教える+オレの彼女に+料理を』だ。『教える』も『教える相手』と『教える内容』がいるだろ？」

「わかっただろ。これが第4のパターンだ。簡単だろ？」

「次は第2パターンをやってみよう。これも役に立つぞ。」

「ハーイ、キン太。ハウアーユー？アイムファイン、サンキュー。アンド、ユー？ファイン、トゥー、サンクス！」

「いいんだって。こうやって自分をノセてるんだ。そうでもしなきゃ、英語の勉強なんて続かないに決まってるア。」

「ああ、そうかア。きょうもカンちゃん、さえてるな。」

「やっちゃったんだ。」

「そうじゃない、オレ、くれてやったんだ。妹にあの時計を。」

「なんだなアって何だ？ I gave my sister that watch.

「だって、妹がパスしたんだ。」

「入試だ。それに、ヤツはよく教えてやってくれるんだ。」

「オレの彼女に料理だ。」 She often teach my girl friend cooking.

「大きなお世話だ。ところで、おまえ」

「覚えてるか？」

「例の約束だ。」

「そうだ。この前は第3パターンってヤツをやったぞ。」

「難しいか？」

「オレが？どこで？」

「は？誰に何を貸せて言うんだ？」

「だから、誰に何を貸せて言ってるんだ？」

「は？人を煙に巻くんじゃねエヤ。ちゃんと説明しろってんだ。」

「誰に何を貸せて...」

「誰に何を...、あっ、さっきと同じじゃないか。」

「そういえば、確かにそうだなア。で、オレって何を言ったっけ？」

「下品で悪かったな。でも確かに順番は『オレ+くれてやった+妹に+オレの時計を』だ。じゃアもう1つの方は？」

「なるほど。誰もいなきゃ、先生は『教える』ことはできないや。」

「そんな気がしないでもない。次はどのパターンだ？」

「じゃ次も楽しみにしてるからな。ではみなさんも楽しみに。」

目次
CONTENTS

- A 宝島 ----- 今回の“宝島”は『制服』
- B 特集 ----- 特集『英語の学び方(その3)』
- C 話題 ----- ちょっと知的に『プロポーズ』
- D 発音 ----- 簡単そうで意外と...カンタン
- E 英会話 ----- 海外旅行編(その3)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

難関大学受験のための
『4ヶ月英文法完璧講座』開講!!
3/19(日) 18:00-21:00(月4回) 月18,000円
(論理的思考が得意な人に最適)

『お母さんのための英語講座』

子供達に「勉強しなさい!!」という前に
自分が楽しんで英語を学んでいる姿を
見せる方がずっと効果的です。

月2回 4,000円

英語道場
0561-85-3544

今回の宝島は『制服』。衣服関連もまた、英語の『お宝』がたくさんあります。よく知っている言葉でも、「へ~!」っていう他の意味があります。

制服 uniform

この単語は第1号の『話題』に出てきました。

『uni 1つ + form 形』=みな同じ1つの形 制服です。
「投手の投球フォーム」もこのformで、『形作る』という動詞でも使います。それに『再』を表すreがつくとreform『再形成』つまりリフォームです。

セーラー服
sailor blouse

sail は『船の帆』。そこから『航海する』という動詞でも使います。

sailor は『航海者』、つまり『船乗り』や『水兵』です。セーラー服はもとは水兵の制服がモデルです。

スカート
skirt

普通の意味のスカートでもモチロン使いますが、衣類だと、裾の部分(例ガウンなどの腰から下あたり)も表します。他にも、名詞だと『町の郊外』の意味があり、動詞では『~を囲む』『~を縁取る』『~のへりを通る』という意味で使います。また、面倒なことを『避けて通る』という意味もあります。イメージ持てましたか?

スーツ suit [su:t]

同じ生地で上下が組になった衣類を suit と呼びますが、スーツというと複数形の発音です。この単語は他に音楽の『組曲』という用法もあります。



ファスナー fastener

一見するとつづりが間違っているように見えますが、このtは発音しません。この単語を覚えると、同時に3つの単語が分かりますよ。

fast [fɑ:st] 速い、固い
fasten [fæsn] 固定する

例 Fasten the seat belt.
シートベルトを締めなさい

fastener [fæsnə] 締め具

同じように『シャープ=鋭い』では
sharp [ʃɑ:p] 鋭い
sharpen [ʃɑ:pən] 鋭くする
sharpener [ʃɑ:pənə] 鉛筆削り器

カラー collar

collar はエリのこと。『色』も『カラー』ですがこちらはcolorで、つづりも発音もベツモノ。ちょうど今回の発音で習う2種類の『ア』の練習になりますよ。先にそちらを読んでみたら? collar [kɑ:lə] 『こら!』にも聞こえます。color [kɔ:lə]

スリーブ sleeve

『ノースリーブ』が袖無し服なら『スリーブ』が『袖』ということは分かります。他に『封筒状の容器』にも使います。有名なイングランド民謡の Green Sleeves は、緑の袖の服を着た女性にフラれる歌です。

『正しい方法...No. 2』

『言い訳』との戦い

言語を習得するには、その言語を話している国に住むのが一番。それしか手段が無い以上「やるしかない」からです。

しかし日本にいて外国語を習得しようとする、自分の意志で学習を進めねばなりません。ところが日常生活には、誘惑と、言い訳のネタがごろごろ。

外国語を学ぼうと決めたら、次のことは絶対に守りましょう。

1. 短くてもいいから期間を決めて、その間は学習が第一優先
2. あれこれ手を出さず、少な目の教材を徹底的にくり返す
3. 1つでも言えるようになったことを喜ぶ

C 話題 ちょっと知的に『プロポーズ』

『プロポーズ』といえば、ついつい結婚の申し込みと思いがち。もちろん英語の **propose** は『結婚を申し込む』という意味でも使います。ところが、この動詞は『提案する』という意味でもよく使います。

『提案する』と『結婚を申し込む』。どうして同じ単語でこんなに違う意味が出てくるのでしょうか？

実は **propose** は『**pro**(相手の前に)+ **pose**(置く)』という意味なのです。「結婚相手に、私はどうでしょうか」と相手の前に自分を置くのが『プロポーズする』。一方、「これ、どうでしょうか」とアイデアなどを相手の前に置くのが『提案する』となるわけです。

ついでにもうひとつ。**Expo** って聞いたことがありますね。そう、『博覧会』です。これは **Exposition** の省略形で、もとの動詞は **expose** です。これは『暴露する、さらす、展示する』などの意味です。これを『**pro** + **pose**』式に考えると、『**ex** + **pose**』となります。ではこの『**ex**』はどんな意味をもっているのでしょうか？ 考えてみましょう。答えは...この号のどこかにあります。

D 発音 簡単そうで意外と...カンタン

今回の発音記号は[ɑ]と[ɔ]

『オー、マイゴッド=なんてこった!』って聞いたことがありますよね。英語では **Oh, my God!**。有名な映画の『ゴッドファーザー **God Father!**』にも出てくる **God**。これはキリスト教の『神』ですが、アメリカ人が発音すると、『オー、マイ**ガ**ッド』に聞こえます。この音が[ɑ]なんです。日本語の『ア』は1号でやった[ɑ]ですから、この[ɑ]は日本語の『ア』の音とは違います。

この音の一番分かりやすい練習法は、とても大きなあくびをしながら、喉の奥から『アー』と言うことです。普段の『ア』よりちょっと『オ』の音が混じっているように聞こえればOK。

[ɑ]が出せるようになったら、その音を出しっぱなしにしたまま口をまん丸にすると[ɔ]になります。日本語の『オ』より大きく口を開けて、喉の奥から声を出します。[ɑ]と逆に、[ɔ]には少し『ア』の音が混じったように感じます。

実はこの2つの発音、同じ単語をアメリカ人では[ɑ]、イギリス人では[ɔ]と発音することが多いのです。例えばお医者さん。アメリカ英語で発音すると『**ダクタ**』に聞こえますよ。同じように『**熱**

E 英会話...海外旅行編(その3)

海外旅行で使える表現は、今回もとても簡単。ただ、とっさに言えるようにイメージトレーニングをしておきましょう。

After you. [æftə ju:] 「お先にどうぞ。」

エレベーターやバスなどに乗るときに、相手に先を譲って **After you.**。直訳は「(私は)あなたの後で」という意味。年輩の人などに是非言ってみてください。親しくなって意外と話がはずむかもしれませんよ。

本誌「**英文法**」巻

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

<p>キン太のセリフ</p> <p>「なんだ、カン造か。どうした？」</p> <p>「なにを？」</p> <p>「いい時計だな。買ったな？どこで手に入れた？」</p> <p>「なんだ、買ったのか。時計はいいが、おまえのツラに合わない。」</p> <p>「ところでおまえ」</p> <p>「知ってるか？」</p> <p>「インポートの意味さ」</p> <p>「はずれ～。『輸入』だよ」</p> <p>「エクスポートだ。」</p> <p>「おっ、いい線だ。ポートはもともと『運ぶ』だ。だから荷物運びの人はポーターって言うのだろ？」</p> <p>「簡単さ。イン im が『中に』でエクス ex は『外に』だ。」</p> <p>「少し人間に近づいた。顔はゴリラのままだけ。」</p> <p>「なんだ、どうした？」</p> <p>「なにを？」</p> <p>「ああ、思い出した。『極意その2』を教えてやる話だな？」</p> <p>「簡単カンタン、猿でも分かる。猿とゴリラとどっちがいい？」</p> <p>「実は、英語の文はパターンが5つしかないんだ。この5つでたいていのことが言える。」</p> <p>「例えば、今日、カン造は第3パターンを2回使った。つまりカン造は、これをマスターしているわけだ。」</p> <p>「だから、前回はその前もシツコク言っただろ？英文は漫才方式で自然にできるんだ。それを5種類に分けるだけだ。」</p> <p>「いきなり『書け』とか『言え』とか『作れ』とか言われたら『なにを？』って自然に出るのだ。この『だれが+どうする+なにを』が第3パターンだ。上の英文が付けてあるセリフを見ちな。」</p> <p>「この第3パターンが一番よく使われるんだ。次号で他のパターンもいくつか教えてやるから楽しみにしてな。」</p>	<p>カン造のセリフ</p> <p>「おーい、キン太。オレだ。」</p> <p>「ほら、手に入れたぞ」</p> <p>「この腕時計だ」</p> <p>「買ったんだ、インポートフェアで。」</p> <p>「顔に時計をつけるわけじゃないやい！」</p> <p>「どうした？」</p> <p>「なにを？」</p> <p>「外国のものばかり売ってるから『外国』だな？」</p> <p>「ああ、なるほどね！じゃア『輸出』は」</p> <p>「ふーん。どっちもポートが付いてるが『港』と関係あるのか？」</p> <p>「そういえばそうだ。じゃ、頭のインとエクスはなんだ。」</p> <p>「てことは、『インポート』は中に運ぶから『輸入』で、『エクスポート』が外に運ぶで『輸出』だ。フムフム、今日はカンちゃん、さえてるぞ。」</p> <p>「人のこと言えるか！ところで、おまえ」</p> <p>「覚えてるか？」</p> <p>「例の約束だ」</p> <p>「それぞれ、その『極意その2』ってやつだ。難しいのか？」</p> <p>「やかましい、さっさと伝授しろ。」</p> <p>「よく分からないぞ、言ってることが。なんだ、そのパターンって言うのは。」</p> <p>「マスターって、オレ、まだなにも習ってないぞ。」</p> <p>「じゃ、今日オレが使ったのはどんなやつだ。」</p> <p>「どれどれ、『オレ+手に入れた+この時計を』か、それと『おまえ+覚えているか+例の約束を』だ。なるほど同じパターンだ。」</p> <p>「『オレ+わかった+第3パターンを』!みなさんもお楽しみに。」</p>
---	---

目次

CONTENTS

A 宝島 ----- 今回の“宝島”は『自転車』

B 特集 ----- 特集『英語の学び方(その2)』

C 話題 ----- ムカデは英語でも『百足』

D 発音 ----- ナ～ンダ、意外とカンタン!

E 英会話 ----- 海外旅行編(その2)

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

英語道場からの案内

英語道場の『人気の秘密』

1. 本物の英語の指導だから楽しい
2. 説明がよく分かるから楽しい
3. 使えるようになるから楽しい
4. 先輩たちが教えてくれるから楽しい
5. 楽しさを教えるから楽しい

www.do-jo.com

英語道場

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年2月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

今回の宝島は『自転車』。前回の『くるま』と同様に、自転車のパーツも英語が多いですね。いくつか紹介しましょう。

自転車 = bicycle

まず bicycle という名前。これは前号で紹介した『一輪車』と同じ発想です。

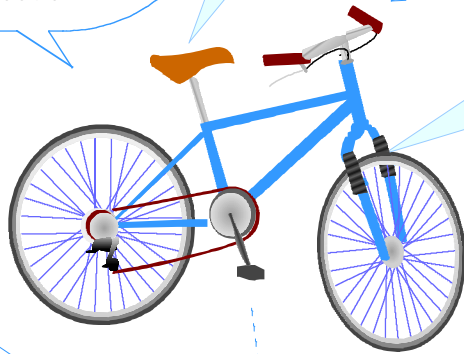
bi = 2 + cycle = 輪
二輪車 = 自転車

サドルは、もとは馬にける鞍のこと。

ハンドルバー = handlebar

『ハンドル』は車でよく使いますが、実は車のハンドルは、英語では steering wheel = 操縦用の輪。handle のもとは hand = 手。名詞では『取っ手』、動詞では『扱う』の意味で使います。

『フォーク』といえばなんと言ってもナイフとフォーク。でももとは農具の熊手。そこから、『分岐しているもの』になりました。道の分岐点も fork なのです。



cycle サイクル

円、回転、循環を表す言葉です。サークルやサーカスも『円』を表し、サイクルと兄弟語です。これらの語を少し紹介しておきます。

cyclone サイクロン

インド洋で発生する熱帯低気圧。台風同様『渦状』になります。

recycle リサイクル

『再び + 循環する』という構造。ゴミ「原料 製品 消費」

circuit サーキット

円周、円で囲まれた場所、電気の回路などなど。

ペダルの ped の部分は『足』を意味しています。こんなところで使われています。

centipede 百足 (C 話題参照)
pedicure ペディキュア = 足の手入れ

pedicab 足 + タクシー = 輪タク*

*東南アジアの自転車タクシー

『正しい方法...No. 1』

外国語は『ハート』で学ぶ。

「ハートで学ぶ...だって?」という声が聞こえてきそうですね。どういことが説明しましょう。

外国語の表現を練習するときは『実感』をもって何度も繰り返すことが大切なのです。つまり、自分がその言葉を言っているつもり、言い換えれば『自分のセリフ』と思って、心を込めて言うことです。

合計30回以上

そしてもちろん、徹底的にくり返すこと。自然に言えるぐらいまでくり返すことです。日本語だってそうやって身につけてきました。外国語の学習でも、母国語の習得とプロセスは同じです。

C 話題 ムカデは英語でも『百足』

英語で『100』は hundred。でも他にも100を表す言葉があります。cent/centi で、正確には『100』または『100分の1』を表します。知っている言葉がいくつかあるはずですよ。

century	1世紀 = 100年
percent	per = ~につき 100分の~
centigrade	温度計の『C』はこの略 = 水が液体の状態の温度を100等分
centimeter	1センチ = 100分の1メートル
cent	1セント = 100分の1ドル
centipede	100の足 = ムカデ (A 宝島参照)

ここで『ピン』と来た人はいますか? 西暦2000年にミレニアムという言葉が流行りました。この milli/mille は『1000/1000分の1』なのです。だから...

millepede 1000の足 = ヤスデ

D 発音 ナ～ンダ、意外とカンタン!

1 今回もまた発音記号を紹介しましょう。

英語の発音も多くは日本語と同じ音を使います。たとえば...

[Δ]。これは日本語の『ア』と同じです。

ex. cup, cut, sun, mother, brother, one, love, come

2 日本人のニガテな『無声音の子音』

ところで、日本人にとって英語の最初の大きな壁は『無声音の子音(例 上の cup, cut)』です。発音記号はそのまま[p][t]ですが、日本語は全て母音で終わるので、日本人はつつい[p] [pu], [t] [to]のように発音します。

そこで無声音の子音の練習方法を教えましょう。それは...

息を吸いながら[p][t]などの音を出すこと

母音は息を吐くときしか出せませんから、息を吸いながら[p][t]を出せば必ず無声音になり、耳慣らしができますよ。

E 英会話...海外旅行編(その2)

このコーナーでは海外旅行で使える表現を紹介します。今回もとても簡単、しかも応用範囲は広いですよ。

I'd like ~. 「(さまざまな状況で)~が欲しいのですが。」
+ **Where / How?** 「どこで/どうしたら?」

「タクシーはどこで乗れますか?」というようなことを、スラスラと英語で1つの文で言えるのは慣れた人だけ。それよりも

1 自分の望んでいることを言う 例 **I'd like a Taxi.**

2 どこで?/どうやって? 例 **Where? / How?**

これで十分に通じますよ。全部言おうとしないで、文脈を利用するわけです。 私達の日本語の会話だってこんな感じでしょ?

お笑い“英文法”巻一

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ		カン造のセリフ
	<u>ここから読み始めてください</u> →	「おい、キン太。この前『英語の語順は、どんなに長い文でも漫才方式でできる』って言っただろ。今日は長い文を作ってきたから、本当かどうか試してやらア。」
「英語の『極意』を疑っちゃいけないねえ。なんでもこい!」	→	「じゃ、こんなのはどうだ。『キン太は、小学校に行っていた頃、みんなにアカンベエばかりやっていたから、顔がこんなに崩れてしまった』ってのを英語の語順にしてみる。」
「鏡見てから言えってんだ。崩れてるのはおまえの顔だ。」	→	「へへ、そんなこと言っつて。ホントはできないんだらう。」
「じゃア、しかたないからやってや...。わわッ!大変だ。」	→	「なんだ、なんだ?何が大変だ?」
「おまえの顔だ。」	→	「オレの顔?オレの顔がどうした?。」
「崩れてしまった。」	→	「...おっと、そうきたか。ウマイなア。座布団2枚だ。じゃ、ボン助の顔にしよう。ヤツの顔もなかなかのモンだ。」
「じゃア、始めるぞ。普通に質問していけばいいんだからな。」	→	「わかってらア。さっさと始める。」
「ボン助の顔がさア。」	Ponske's face →	「ボン助の顔がどうした?」
「崩れてしまった。」	was deformed ←	「崩れた?どんな風に?」
「(あかんべえしながら)こんなにだ。」	like this →	「八八、よく似てるらア。おっと、質問、質問。崩れたって、なんでもまた?」
「原因は、ヤツがさあ。」	because he →	「ヤツがどうした?」
「いつもやっていたんだ。」	was always cocking ←	「何を?」
「あかんべえさ。」	a snook →	「あかんべえ?だれに?」
「みんなに。」	at anyone →	「それはいつのことだ?」
「いつかっていうとその頃、あいつは。」	when he →	「どうした?」
「行っていたんだ。」	went →	「どこに?」
「小学校さ。」	to elementary school →	「なるほど、だからあんな顔に...。」
「さあ、これでどうだ。ちゃんとできただろ。オレの言ったセリフを上から読んでいけば英語の順番になるんだ。やってみよう。」	→	「『ボン助の顔 崩れてしまった こんなに 原因は やつが やっていた あかんべえばかり みんなに その頃 あいつは 行っていた 小学校に』...。ふ～ん、これが英語の順番かア。」
「どうだ。この前に言ったとおりだろ。『漫才式は偉大なり』だ。」	→	「なんとなくそんな気がしてきたなア...。」
「信じる者は救われる、だ。」	→	「信じすぎると、足下をすくわれる。」
「ウマイねえ。座布団2枚。じゃア、次は『極意その2』を伝授してやるう。」	→	「では、みなさんも次回をお楽しみに。」

目次 CONTENTS

- A 宝島 ----- 今 今回の“宝島”は『くるま』
- B 特集 ----- 特 特集『英語の学び方』
- C 話題 ----- 『1』は one だけじゃない。
- D 発音 ----- ナ～ンダ、意外とおもしろい！
- E 英会話 ----- 海外旅行編（その1）

お笑い“英文法” 漫才で学ぶ英文法

Information

英語道場からの案内

英語道場はこんなところ

1. 英語でオチこぼれた生徒の最高の『お助け寺』
2. 英語が優秀な生徒の最高の訓練場所
3. もう一度英語に挑戦したい大人の『やれる所』
4. 小学生 高校・大学受験 実用英語まで『一貫して指導できる』唯一の場所

www.do-jo.com

英語道場
0561-85-3544

私達にはとても身近な『くるま』。自動車に関する言葉は圧倒的に英語。

© 英語道場 瀬戸市幡野町 345 2008年1月1日発行 本誌の無断複写複製転載禁止

初回の『宝島：身近な英語の宝庫』は、『くるま島』探検です。

ドライブ drive

ドライブのもとの意味は『追う 追い出す 力をかけて合う方向に動かす 運転する』

drive 動詞 ~を運転する、追い出す
名詞 ドライブ、やる気、通路

ワイパー wiper

ワイパーとは『ふき取る道具』のこと。

wipe 動詞 ~をふき取る

ex. Wipe your tears.
元気づけに「さあ涙を拭いて」

ライト類 light

ヘッドライト
テールライト
ウィンカー

ヘッド head は『頭』
テール tail は『尻尾』
ウィンカー winker
は『ウィンクするもの』
です。
テールは『テールスープ』
や『ポニーテール』でおなじみ。

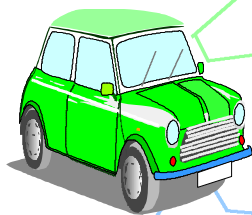
ルーフ roof 家の『屋根』も同じ

なにごと
まずは『興味』
から。

みなさんの身
近には、たくさ
んのカタカナ語
があふれていま
す。

学校で英語を
勉強したり、
TOEICや英検を受
けなければなら
ない人。

身近なところ
にあふれている
外来語（多くは
英語）から、単
語を増やしてい
くのは、とても
楽しいですよ。



バンパー bumper

バンパーは『ぶつかるもの』の
こと。緩衝器。
アメリカではフェンダーが普通
fender

bump 動詞 ドシンと当たる
名詞 衝突、タンコブ

ex. My son has a bump
on his head.

息子の頭にタンコブがある。

B 特集...『英語の学び方』(その1)

英語はタイヘン...
英語はムズカシイ...

No! No! No!
絶対にそんなハズはありません。
だって、アメリカでは
4才の子供でも英語を話します。

では、どうすれば...?

その方法は...
『幼児でもできるのだから必ずできる』
と信じること

『正しい方法』でやり抜くこと

内容は次回のお楽しみ

C 話題

『1』は one だけじゃない

英語で『1』は one。これは小学生でも知っています。しかし、『1』を表す言葉は他にもありますよ。

mono

monorail	モノレール(レールが1本)
monopoly	独占(1人で取ってしまう)
monologue	独り言(1人の言葉)
monocycle	一輪車(1つの輪)
monotone	単調、単色(色が1つ)

uni

uniform	制服(1つの形=みんな同じ)
unique	独特の(1つしかないもの)
universe	宇宙(1つになって回転するもの)
unicycle	一輪車(1つの輪)
union	組合(1つにまとまった人たち)
the United States	合衆国(州が集められたもの)

D 発音

ナ～ンダ、意外とおもしろい!

発音記号を紹介しましょう。おっと、待った。『うわっ、面倒くさそう...』と思ったでしょう。でも『食わず嫌い』は人生をつまらなくしますよ。

英語の発音も、多くは日本語と同じ音を使います。だから『日本語にない音』だけに気を付けましょう。

今回は[æ]。例えば次のような単語で使います。
ex. can, have, man, happy, hat, lamp, apple

発音練習の仕方は

日本語の『エ、次に口を大きく開けて『ア』
『エア、エア、エア...』を繰り返す。
『エア』をどんどん速く言っていく
ほぼ1つの音になったぐらいで完成

どうですか?最初はなかなか上手いきません。言いやすそうな単語から慣れていくことです。

E 英会話...海外旅行編(その1)

このコーナーでは海外旅行で使える表現を紹介します。初回はとても簡単。

May I? 「(さまざまな状況で) ~してもいいですか?」

「これだけ?」って思うかも知れませんが、『状況』がはっきり分かっているだけで十分です。例えば空席を見つけて **May I?** なら「ここに座っていいですか?」。タバコを出しながら **May I?** なら「タバコを吸ってもいいですか?」です。簡単でしょ。

全てを完全な文で言おうとするのではなくて、大切な部分は口で言い、あとは『状況』から察してもらうのは、日本人同士の普通の会話でも、しょっちゅうやっていることですね。英語も同じです。

お笑い“英文法”巻一

「英語道場文法テキスト」より抜粋

読み方の注意

の順(途中省略)に読んでください。

キン太のセリフ

「おう、カン造。オレさア、へへ...。」
「へへ。拾っちゃった。へへ。」
「1万エーン。」
「その公園だ。」
「アホか!また落ちてるワケないだろ。」

「ところで、オレさア、へへ...。」
「決めたんだ。」
「...はい、私が痴漢をし...。違う!教えることだ。」
「おまえに英語を教えるんだ。」

「世の中進んでいるんだ、カン造君。オレ、へへ。」
「へへ、なんと会得してしまったのさア~。へへ。」
「英語の極意だよ。」

「じゃア、教えてやろう。これが、簡単なんだ。」
「分かる分かる。猿でも分かる。いいか、よ~く聞け。オレのセリフはなア、実は英語の語順なんだ。」
「ウソと思うなら見せてやる。よ~く見ろよ。」
『オレ+拾った+1万円+公園で』

I found 10000yen in the park

『オレ+決めた+教えること+おまえに+英語』

I have decided to teach you English.

『オレ+会得した+英語の極意』

I have mastered the secret of English.

「簡単だ。オレが何か言うとおまえが質問してくる。オレはそれに答えているだけさ。もう一度、上のやりとりの の のところを の 順に繰り返してみよう。」

「甘いねっ! どんなに長い文でもこの『漫画方式』でやれるんだ。だから極意だ。次を楽しみにしてる。」

カン造のセリフ

「なんだよ~、気持ち悪いな。どうしたんだ?」
「拾った?何を?」
「1万円!いいなア~。どこで?」
「いいなア~。よーし、オレも行って拾ってくる。」
「な~んだ。じゃ、やめた。」

「なんだよ~、また『へへ』って。どうしたんだ?」
「決めた?なにを?。そうか!自首するんだ!」
「教えるって、誰に何を教えるんだ?」
「オレに英語を?まさかあ...。英語、1だったくせに。」

「また、『へへ』かよ~。どうしたんだよ~?」
「会得した?また変なこと言って。何を会得したんだ?」
「極意とは、また大げさだなア。なんだそれ。」

「簡単って、オレでも分かるのか?」

「ウソつけ!。テキトーにしゃべってただけじゃないか。」

「ホントだア!なんでそんなことができるんだ?」

「どれどれ、ホントかなア...。『オレさア。どうした?拾った。何を?1万円。どこで?公園で...』なるほど、本当だ。でも、どーせ、簡単な文しかできないんだろ。」

「じゃア、みなさんも次回を楽しみにしましょう。」

